

令和3年裾野市議会3月定例会
予算決算委員会 産業建設分科会（予算審査）

令和3年3月8日（月）、9日（火）

3月 8日（月）産業部	農林振興課	・・・・・・・・	3	
	産業振興課	・・・・・・・・	25	
	建設部	建設管理課	・・・・・・・・	40
		建設課	・・・・・・・・	48
3月 9日（火）建設部	区画整理課	・・・・・・・・	54	
	まちづくり課	・・・・・・・・	62	
	環境市民部	上下水道経営課		
		上下水道工務課	・・・・・・・・	75
自由討議	・・・・・・・・・・・・・・・・	93		

9時00分 開会

○委員長（二ノ宮善明） 皆さん、おはようございます。ただいまから本日の会議を開きます。

本日の日程は、お手元に配付のとおりであります。

これより予算決算委員会に付託され、産業建設分科会に割り振られました第1号議案 令和3年度裾野市一般会計予算のうちの関係部分、第7号議案 令和3年度裾野市水道事業会計予算、第8号議案 令和3年度裾野市下水道事業会計予算、第9号議案 令和3年度裾野市簡易水道事業会計予算の審査を行います。

審査の方法は各課単位で行い、それぞれ当局の説明を求めてから質疑に入りたいと思います。質疑の後、意見を伺います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） ご異議がありませんので、そのようにいたします。

ここで、各委員に申し上げます。質疑は一問一答方式で要点を明確に、簡潔な質疑をお願いいたします。意見につきましても要点を明確に簡潔をお願いいたします。

次に、分科会外委員の発言の許否についてお諮りいたします。質疑、意見について分科会外委員から発言の申し出があった場合には、委員長がその発言の許否を定めたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） ご異議ありませんので、そのようにいたします。

なお、分科会外委員の発言は、本委員の発言終了後といたします。また、発言の際には録音の関係上、必ずマイクをご使用願います。

暫時休憩いたします。

○委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。

産業部

- 委員長（二ノ宮善明） ただいまから、産業部長の総括説明を求めます。
（産業部長 総括説明）
- 委員長（二ノ宮善明） 総括説明は終わりました。暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。

農林振興課

- 委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。説明は終わりました。質疑に入ります。質疑はありませんか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 213ページお願いします。ブランド米の推進協議会負担金なのですけれども、ブランドの名前がするがの極でよろしかったでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 ええ、そのとおりです。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 生産者が令和2年度予算の審査のときには4人ということだったのですけれども、その後生産者増加しているかどうかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 生産者のほうは増加しておりまして、裾野市におきましては22名となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） ブランド化というと、よくロット数とか、要するに数量が非常に重要になってくると思うのですけれども、それに向けてはやはり農家数もっと増やしていくというのが必要だと思うのです。その数量と、あと農家数、面積というのかな、その辺が分かったら教えてもらいたい。目標とするもの。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらの推進委員会は、2市2町でなんすん農協管内で行っているのですけれども、全体の目標人数につきましては88人、面積としては32ヘクタールを予定しております。裾野市においては、目標数値25人、うち22名というところで、面積のほうは4ヘクタールを目標にしているところ、4.1ヘクタールということになっております。令和3年度の目標数値となっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 次、その下の農業用廃プラ処理費補助金なのですけれども、5万円ということで、多分前年と同じかなと思うのですけれども、これは助成団体はどこになりますか。

- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 なんすん農協さんのほうに抛出しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 昨年の予算審査のときに聞いたときには、何か農協の話が出てこなかったような気がするのです。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 すみません。農協さんが事務局を持っている農業用廃プラ適正処理推進委員会のほうに出しているという形で、農協さんのほうで取りまとめをしてくれております。申し訳ありません。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） それでは、去年も聞いたのですけれども、農協はそこに対して補助金を出しているか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
- 農林振興課長 すみません。確認し、答弁させていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） お願いします。土屋委員。
- 委員（土屋主久） その関係については去年お伺いしてあるのです。ですから、本当はここでもう答えられないとまずいのかなとちょっと思うのですけれども、よろしくお願いします。
次に、その下、残留農薬検査補助金なのですけれども、これもどこに補助金を支出しているかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 同じくJAなんすんのほうに抛出しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） では、検査はどこでやっているかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほう、産直市、裾野でいいますとふれあい市の農作物についてと、土壌診断につきましては中核の部会の圃場等で行っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 今のは……。それと、今聞いたのはどこが検査をしているのかって。ですから、例えば農協に検査施設があるからそこでやっているのか、民間へ出すのかという、そういうお答えを求めたのですけれども。
- 委員長（二ノ宮善明） 答弁願います。農林振興課長。
- 農林振興課長 農協から民間の施設のほうに委託をして行っているということと
ころです。

- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 農協は何年前かな、もう大分になるかもしれないですけども、そういう検査施設ってたしかもっていると思うのです、JAなんすんは。その専門の技術者もたしか入れているはずなのです。だから、本来民間へ行くというのではないのではないかとちょっと思うのですけれども、その辺どうでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 すみません、度々。確認して回答させていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） それに関連して、全体として何件検査を実施しているかお伺いします。さっき言ったのかな、お願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 昨年度の実績となりますけれども、農作物のふれあい市での検査が月18品目、12回、216回やっております。また、土壌審査のほうは138地点で行っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 確認ですけれども、月に18品目掛ける12。12回。暫時休憩で、すみません。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 215ページなのですけれども、中核農業者協議会の補助金341万ということで、この協議会の事務局はどこがやっているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 協議会の事務局は、裾野市が行っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 市から341万円を援助していると、補助しているということで、JAなんすんはどうでしょう。補助しているかどうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 JAなんすんのほうからも補助があります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 金額は幾らでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 すみません。金額のほうを確認し、回答します。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） そうすると、全体にすると結構大きな金額になるのではないかなというふうに思いますけれども、その用途というか、どんな形のも

のに使われているのかお伺いしたいと思います。

- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらの補助金につきましては、農業祭りの開催に対する運営資金及び12部会があるのですけれども、部会に対する運営資金という形で行っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 次に、その下の農業用機械等の導入支援事業補助金なのですけれども、前年が100万円から85万円ということなのですけれども、この金額というのは農業者から要望があって予算計上したものかどうかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 認定農業者のほうに令和3年度で必要な機械等があるかどうかという形でお問合せをさせていただいて、回答にあったものに対しての予算計上となっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 要望があったものということでよろしいのですよね。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 そのとおりです。
- 委員（土屋主久） 次に、農業次世代人材投資資金なのですけれども、150万円、これって交付額の1年当たりの最大が150万円、たしかだっと思うのですけれども、これは何人分かお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
- 委員（土屋主久） 交付額の1年当たりについては最大150万円だと思うのですけれども、何人分なのかということなのですけれども、150万円というのは。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 1人分となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） これ調べた、最長5年間の支援ということだと思うのですけれども、前年の世帯所得が600万円以下などの条件があるのですけれども、その辺りのチェックというのはしているでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほう、6月のときにチェックを行っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 次に、有害鳥獣捕獲従事者育成支援事業補助金です。交付の条件ですけれども、農家の方、誰でもそうだと思うのですけれども、わ

な免許を取得すると、猟友会へ加入しなければならないということで、私よく聞くのですけれども、この要件を農家については除外するという考え方はないでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 現在のところ条件を変える予定はございません。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） では、令和2年度に農家さんで取得した件数は何件でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほうコロナ禍の中で、狩猟免許の試験のほうが見送りになっていまして、2月になって試験を行っております。申請につきましては免許が取れてからの申請となりますので、もしあるとするとこれから3月末までに申請があるかというところですよ。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） その下のほうの地域戦略作物活性化支援事業交付金なのですかけれども、確認ですかけれども、対象の作物名は。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほう、そばに対するものとキヌアの試験栽培に対するものとなります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） そばの作付面積の過去3年の推移を、面積が増えているというか、その推移を教えてくださいと思います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
- 農林振興課長 調べて回答させていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） それでは、多分分かると思うのですけれども、作付面積というのは要するに増えているか減っているか、増えていると思うのですけれども、いかがでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 作付面積につきましては増えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） キヌアの収穫なのですけれども、これどのぐらい、これから先の話なのですけれども、1ヘクタール当たり換算してどれぐらい取ればいいのかなんて考えているでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。
- 農林振興課長 1ヘクタール500キロを考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） そうすると、その500キロだと、米に換算すると、1反歩のほう分かりやすいよね、1反歩当たりの収量だと、500キロだから50キロだよ。米と比べてどうなのでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。
- 農林振興課長 キヌアにおきましては、今試験栽培なものですから、今後その辺の数字、取れ高等、また実入りの金額等も調査していくところでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員に申し上げます。ほかの方がやった後でまたお願いしたいと思っております。ほかの質疑の方、挙手願います。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 219ページの堤の件、調査委託ということで、金沢堤のほうで受益面積が少ないために対象とならないということについて、ちょっと説明をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 暫時休憩でよろしいでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。
- 農林振興課長 今回県の補助対象になるための受益面積が足りなかったことで、今回の予算計上はしておりません。
- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 受益面積ということに対してちょっとお聞きしますけれども、それは水田の面積というふうな意味なののでしょうか、それとも畑という意味なののでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 農業用水として使う農地についてのものとなります。
- 委員（勝又 豊） では、両方。
(「はい」の声あり)
- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 公文名堤のほうの豪雨調査をされるということなのですが、この調査をしてもしちょっと危ないよとかいった場合にはその後のような対応を取る予定なののでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 調査結果によって耐震がないとか、工事が必要だよという

きにはやはり県の補助をいただきながらの工事となります。改修工事となります。

- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） それは市の工事ということで、そこに関わる堤の組合とかあると思うのですけれども、そちらのほうとの関連というのはどうなのでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 地元との協議も行いながら進めることとなります。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。そのほかございますか。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） すみません。215ページの負補交のところなのですけれども、荒廃農地再生集積促進事業というのがあるのですけれども、具体的その内容についてお伺いしたいと思います。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほうは、農地を貸していただく、荒廃農地を新たに農地として利用していただくようなときに、農地についての改修工事等をするときの事業となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） そうしますと、この60万なのですけれども、これは何件という数字はあるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 令和2年度におきましては1件申請がありまして、対応しております。令和3年度も予定では1件を予定しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 221ページ、やはり18負補交のところ、富士裾野東部土地改良区負担金というので、これ改良区の中で補助事業を決めてやっていくという部分が多いらしいのですけれども、現在来年度に行うので決まっていることというのはありますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 現在令和3年度で行う事業としましては、上ヶ田地区におきまして圃場整備事業を行う予定でおりますので、そちらのほうの設計等になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） それでは、223ページ、林業振興費、12の委託料で伺います。森林経営管理事前調査の委託というのは、ちょっと具体的にどのような内容になるのかお願いします。

- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほうなのですけれども、森林経営管理制度に基づいて行う事前調査となります。令和3年度におきましては、東地区を対象としてアンケートを取らせていただき、そのアンケートを集計し、今後の管理体制について考えていくところでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） これ森林環境譲与税を使っていくのだと思うのですけれども、市全体としては何年ぐらいで完了する予定なのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 計画的に行っていくところなのですけれども、現在のところまだ何年というところはなく、随時計画を調査していく予定でございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） アンケートを行って事前調査を行っていくということなのですけれども、その後また計画を立てていくと思うのですけれども、その中身についてはどんな形で進んでいくのか、教えてください。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 アンケート結果で、どういう形で市に任せたいとか、そういう形が出てくるのかまだ未定のところがございますけれども、今後は間伐などを行い、森林管理をしていく予定でございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） では、アンケートというのは事前調査という中身のアンケートになるということですのでよろしいですね。すみません。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 はい、事前調査という形で行います。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） その下になります。森林整備事業補助金のところで、森林整備、これも環境譲与税を使っていくものだと思うのですけれども、どれぐらいの、何ヘクタールぐらいを計画されているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 森林整備事業補助金につきまして、間伐といったほうにつきましては、市単間伐100ヘクタールを計画しております。こちらのほうは、市単独費で行う予定であります。（森林整備）という形で書かせていただいているほうが森林環境譲与税を活用して行うものになるのですけれども、間伐及び修景伐のほうを考えておきまして、現在のところ約35ヘクタールほど考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。

- 委員（岩井良枝） 場所のほうは、もう決まっているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 場所のほうは、こちら森林組合とまた調整をしながら決めていくような形となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 今のところの223ページの先ほどの経営管理事前調査委託ですけれども、アンケートで何を聞くのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 具体的なアンケート内容はこれから詰めていくところですが、森林経営につきましてご自分でやるのか、どなたかにお任せしたいのかというような形のアンケート調査をしておきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） それが800万弱ぐらいかかる理由は何でしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほう、現在の森林所有の場所等も含めて現地に入っ
て協会等の確認等も含めた金額となっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） その詳細を教えてください。暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。答弁をお願いします。
- 農林振興課長 後ほど回答させていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 了解します。では、217ページお願いします。6款1項3
目の委託料の中で、草刈り委託の算定を変えたと、実績ベースから見積りに
変えたといっていましたけれども、その理由は何ですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 暫時休憩でよろしいでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。答弁してください。簡潔をお願いします。
す。
- 農林振興課長 入札で行うために設計をしっかりとやるための金額を計上させ
ていただきました。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 随契から適正に入札をかけるための前提条件として予算
を上げているということによろしいですね。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。

- 農林振興課長 そのとおりでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 229ページのため池の関係ですけれども、排砂ですとか、処理が入ると思いますけれども、河川の河床が下がっているといった全体の農業振興上はどういった安全管理を進めていくのでしょうか。暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。中村委員。
- 委員（中村純也） 先ほどの質疑、ちょっと言い方変えます。災害対応と農業の保全に対してのバランス、これについてはどのような考えで各予算配分をされたのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 暫時休憩でよろしいでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。
- 農林振興課長 河川につきましては、予算の範囲内で随時護岸整備等をしていくところでございますが、どうしても雨が降りますと、流量も多くなり、地元の水路管理等もお願いしていくところでございますが、極力災害の前に対処をしていきたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。
- 農林振興課長 災害等の防止を考えての配分となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 今回は、令和2年度の大雨なんかを考えて、災害に重点を置いた予算配分になっているということよろしいですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業部長。
- 産業部長 農業の分野につきましては、あくまでも農業の振興、そして今回調整池、こちら演習場の水を止める調整池ですので、その砂がたまってしまうと、そのまま水が出てしまうのでということでやっていますので、それぞれ両方とも対策としては別々ですけれども、重要だというふうには考えています。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） では、特化したバランスというよりも全体最適でやっているよということよろしいですね。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業部長。
- 産業部長 全体の中では災害という部分はすごく重点的にはなっております

が、産業部のこちらの中では農業は農業、そしてこちらの災害に対する防衛施設、演習場からの水というところではそちらのほうをという形でやっております。以上でございます。

- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） もう一点です。演習場対策のほうの事務として、令和3年度特段注視して行う事務作業は何でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 地元と、やはり地権者等とも調整をしながら防衛事業が安全で安心に進むような形で事業を進めていけたらと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 方針は分かりました。具体的に事務作業として何を取り組んでいくのかをお聞きしています。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 調整会議等、運用委員会等に出席しながら安全面の確認及び国への要望等を行っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。中村委員。
- 委員（中村純也） 予算上は分かりました。令和4年に向けた事務作業として、令和3年度に進めていく特化したものはありますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 事務的には防衛からの交付金であります9条、8条の予算につきまして、こちらのほうをどのような形で利用させていただくかというところの調整を行っていきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 今年度屋上緑化に対しての予算がなくなっていますけれども、屋上緑化の現状はどうなっているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 屋上緑化の事業につきましては、緑花組合さんのほうで活動をさせていただいておりまして、東京のほうで展示等も行っているのですが、そちらのほうを利用させていただけるような形で話を聞いております。また、市内におきましても景ヶ島周辺に街路樹としてテスト的に植えさせていただいていまして、地元のほうで管理をお願いしているところでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。

- 委員（勝又 豊） そうしますと、事業的には継続されているということで、市のほうとしては、そこに負担をかけなくても大丈夫だという判断なのででしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 そのとおりです。緑花組合のほうで事業のほうを引き続き実施していただく予定であります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 先ほどの続きになりますけれども、キヌアについてはやはり将来的には農家産の収益になるということ、ここがやっぱり一番大切だと思うのです。なので、その辺をしっかりと実証栽培ということで進めていただきたいと思います。
- 先ほど中村委員のほうからもありましたけれども、217ページの草刈り委託、これは設計をしっかりとやったということなのですからけれども、前年何回草刈りをやったのか、この計画では何回やるのかって、そこをちょっと教えてもらえますか。回数です、草刈りの何回やるのか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
- 農林振興課長 すみません。回数については確認して回答させていただきます。また、設計内容につきましては、今年と同じ形の事業をお願いしているところがございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。
- 農林振興課長 年3回の草刈りをお願いしているところです。令和3年度についても事業の回数としては3回を予定しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） あそこ何ヘクタールでしたっけ。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 5.5ヘクタールをお願いしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 畜産振興費なのですからけれども、裾野にはたしか畜舎はないということを聞いたのです。農家さんは裾野に住んでいるのかな。そうすると、市外の畜舎は裾野市のカウントになるのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 暫時休憩でよろしいでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。

- 委員（土屋主久） 今のその鶏舎というのは裾野市分の鶏舎でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 裾野市分の分になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 森林組合の補助金、223ページなのですけれども、減額したということで課長さんから説明ありましたが、これ森林組合補助金というのは必要なのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 森林組合へ補助金100万円につきましては、運営補助という形で行っていますけれども、令和3年度の予算までということで調整をさせていただいているところがございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 先ほども質疑しました森林経営管理事業調査委託なのですけれども、これって具体的には誰のための調査ないですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 森林所有者のための調査となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） その調査結果を活用するのは誰ですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 調査結果を基に今後の森林整備、森林所有者がどうしていくかという調査になりますので、ご自分でやるよという回答ならばご自分で管理をしていただく、また市等に任せるという回答になりましたら、市のほうがまたどのような形で管理をしていくかというのを検討しながらの進め方となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） これについては中村委員のほうからありましたのであれですけれども、アンケート調査って自前でできる世界だと思うのです、委託しなくても。その結果を受けて、必要な調査、現地入って境界調査とかという形に僕は進んでいくのではないかなと思うのですけれども、その辺どうでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農業振興課長。
- 農林振興課長 今後どういう形で、アンケートは取って、どういう形の管理の仕方を考えるのかというのを意思表示をってもらうものもあるのですけれども、その後どうしていくかという計画を立てていく部分についても調査に入ってきますので、こちらのほうを委託として出させていただいているとこ

ろでございます。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） あまり理解できないですけれども、いいです。

次に、県営裾野愛鷹線林道整備事業負担金なのですけれども、この完成予定年は、完成予定は何年か。

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。

○農林振興課長 令和13年を完成予定としております。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） 林道の開設については、林道開設に見合う受益面積というのが多分あると思うのです。今までですと受益面積の間伐が進まないという条件とかいろいろあると思うのです。この愛鷹線なのですけれども、今まで間伐どのぐらいやっけてきているのか、受益地の、そこちょっとヘクターをお伺いしたいと思います。

○委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。

○農林振興課長 間伐ということなのですけれども……暫時休憩でお願いします。

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。

○農林振興課長 林道愛鷹線を利用して、今年度須山のほうで木材を出す事業を行う予定でございましたが、コロナ禍の中で木材の流通単価が安くなっているということで時年度以降にその事業を行う予定でおります。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） ぜひ間伐と材の利用、進めていただきたいと思います。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） 演習場の緑地帯の撫育管理なのですけれども、市道の4053号線沿い、ありますよね。梅の里、要するに運動公園から富士山へ向かって十里木へ向かっていく外周道というのかな、あそこの緑地帯というか、その道路の上って行って右側、そこはどこの管理になるのでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。

○農林振興課長 確認して回答させていただきます。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） これ、ほかのあれなのですけれども、てんぐ巢病の処理というのがほかのところで行うということが予算書乗っかっているのですけれども。あそこにもやっぱり桜植わっていて、片方は処理しても片方しなか

ったらまた来てしまうのです。それがあるので、これしっかり調べて、もしこの撫育管理でできるのだったらやってもらいたいって思うのです。それはまた確認していただければ結構です。

- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） まず、215ページ、今の梅の里のところから伺いたいのですけれども、梅の里に設置をしている仮設トイレなのですけれども、あれはレンタルですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。答弁願います。農林振興課長。
- 農林振興課長 確認してお答えさせていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） もしレンタルでしたらば、金額までお願いしたいと思います。
- 委員長（二ノ宮善明） 農業振興課長。
- 農林振興課長 金額のほうも調べさせていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 225ページ、職員さんの給料のところというか、人件費のところなので……すみません。暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） すみません。室でなくなったことで職員さんが1人になっていきますけれども、これからの演習場の対策として一人で大丈夫なのかどうか伺います。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業部長。
- 産業部長 こちらの人事配置については、申し訳ございませんが、人事のほうの担当になるので、何人という形は言えません。ただ、委員さんおっしゃるとおりいろいろな部分での対応は必要だとは考えております。ただ、それも協定の中で運用されているとっておりますので、それから反するようなことがあればこちらからは強くお願いはしたいと思っています。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） この人事の関係も含めて、しっかりと対応ができるような体制をしていただきたいと思いますので、よろしくをお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 最後になりますけれども、今の関係なのですけれども、今協定の中に模擬弾は僕は含まれていないのではないかと思いますので

も。

- 委員長（二ノ宮善明） 産業部長。
 - 産業部長 具体的に模擬弾がやるやらないとかということは書いてはいないです。ただ、協定の中にはいろいろの訓練ができるという形でなっております。その中には模擬弾も入るという解釈になっていますので、一応やりますというような形のお願いに来るとい形になります。それを協議してやらせていただきたいですけれども、やってもいいでしょうかと、そういう内容ではないです。
 - 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
 - 委員（土屋主久） 地元で拒否することはできないということですか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 産業部長。
 - 産業部長 協定の中でやっていただく分についてはその中の運用というふうにやっていただく形になります。
 - 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
 - 委員（土屋主久） 先ほどから地元との調整というのが一番最初に出てくる言葉、ここしっかりやっていただきたいと思います。以上です。
 - 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） 219ページの用水路の工事請負費についてなのですけれども、深良用水、窪田台用水排水路改良工事のことをちょっと詳しくお願いします。
- 暫時休憩でお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
 - 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農業振興課長。
 - 農林振興課長 こちらのほうなのですけれども、U字溝の敷設工事となります。26ページの図面になるかと思うのですけれども、必要な箇所からというところでこちらのほうの形で行うような形になります。
 - 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） これ来年度一気にはやれない理由ってありますか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
 - 農林振興課長 こちら2か所ともやるのですけれども、予算の範囲内という形でこちらの箇所という形になります。
 - 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
 - 委員長（二ノ宮善明） 再開します。勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） もう一つの用水路の深良のほうですけれども、こちらの番号ですと27ページの④のところですが、この工事内容をお願いします。

- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほうもU字溝の敷設工事となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） この予算配分は、この2件の工事幾らずつなのでしょうか。1,000万ありますけれども。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 すみません。確認して回答させていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。答弁を。さきの答弁を取り消してやって下さい。農林振興課長。
- 農林振興課長 先ほどの答弁につきまして回答させていただきます。
ともに150万円となります。予算総額は1,000万円という形になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 215ページです。1点だけお願いします。こちらには直接的に書いてあるか分からないですけれども、農地の集約化に向けての予算配分というもの、あるいは事業というものは農林振興課のほうでご予定はありますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。農林振興課長。
- 農林振興課長 集約等に関しましては、荒廃農地再生集積促進事業の、機構集積協力金30万円、こちらのほうが予算計上させていただいています。ただし、中間管理機構等と連携して農地の貸し借りのほうにつきましては、やっていく予定であります。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 貸し借りに関しては恐らくそうだと思う、中間管理機構を通じてやると思うのですけれども、単純な農地の集約化について、総合計画のほうにもうたっているのですけれども、それに対して令和3年度予算で執行するような事務というのはありませんかという質疑です。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 予算的にはありません。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 最後にします。それに伴ってなのですけれども……
暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。

- 副委員長（増田祐二） 農業組合さんのほうで合併の話が少し出ている中で、市の方向性をこれから示していく必要があると思うのですけれども、その中で集約化に関しての市の協議というものは令和3年度進んでいきますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 JAなんすんさんとは今後会議を持ちまして、市の特産物等々しっかりと今後も市も支援しますし、農協さんにも支援していただくような形で要望を求めていく予定であります。
- 委員長（二ノ宮善明） 委員の質疑を終了したいと思います。分科会外委員の質疑はありませんか。小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） すみません。今の215ページかと思うのですが、農地・人プランというのはこの中の項目のどこに該当するのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農業振興課長。
- 農林振興課長 人・農地プランにつきましては、今回予算計上はしておりませんが、今後検討会等々地元を下りてやっていく予定であります。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） それはどういう……暫時休憩願います。すみません。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） 223ページの森林経営管理事前調査委託等ですけども、さっきの話で場所の、隣地の境界確認までやるという話でした。これ具体的には実際にどういうふうにやっていくのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農業振興課長。
- 農林振興課長 境界確認が分からないというところにつきましては、今後管理のほうができなくなるものですから、ご当人、または森林組合と一緒に確認をしていくという形になります。しっかりとした確定な場所が分かるかどうかというのは今後の調査の中でしっかり見ていくところでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） そうすると、この800万でいろいろ配分あると思いますが、面積はどれぐらいに考えているのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 こちらのほう……暫時休憩でお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） それでは、再開して、答弁願います。農林振興課長。
- 農林振興課長 茶畑地区を考えているのですけれども、範囲的には今後精査していくところでございます。

- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） 市内全域の林地を網にかけていく計画ですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農業振興課長。
- 農林振興課長 既に経営計画制度を使って森林を管理をしているところもあるのですけれども、最終的には全域を考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） その協会の確認と、この①にある林地台帳システム保守とはリンクがされるのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 農業振興課長。
- 農林振興課長 現在林地台帳システムにつきましては、林班を利用しながらの確認となっていて、境界確認までこちらになっておりません。今後調査をしながらできるかどうか合わせて考えていきます。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかの方いらっしゃいますか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の質疑を終了いたします。
以上で第1号議案のうちの関係部分に関する質疑を終わります。
これより第1号議案のうちの関係部分について意見を伺います。賛否に関する意見はありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の意見はありますか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 以上で第1号議案のうちの関係部分に関する意見を終わります。
以上で農林振興課の質疑を終わります。ご苦労さまでした。
暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。

農林振興課（答弁漏れ）

○委員長（二ノ宮善明） まず初めに、農林振興課長より答弁漏れについて発言の申出がありましたので、これを許します。農林振興課長。

○農林振興課長 先ほどの答弁漏れについて説明させていただきます。

まず初めに、土屋委員ご質問の農業用廃プラ処理費補助金につきまして、JAなんすんも負担をしているのかというご質問ですけれども、213ページとなります。JAなんすんは、廃プラ処理に関する補助金は負担しておりません。

続きまして、同じく213ページです。土屋委員ご質問の残留農薬検査はJAなんすんに検査施設があると思われるが民間へ委託して検査しているのかというご質問ですが、ふれあい市へ出荷する農作物についてはJAなんすんの職員がJAの施設に残留農薬検査、JAなんすんの施設で農薬検査を行っております。また、生産部会による共販物の出荷の農作物につきましては、基本的に専門の分析機関へ委託し検査を行っております。

続きまして、215ページです。同じく土屋委員のご質問の中核農業者協議会へ裾野市から341万円補助しておりますが、JAなんすんは幾ら補助しているのかというご質問ですが、JAなんすんは220万円補助をしております。内訳は農業まつりに40万円、その他運営費分が180万円となっております。

続きまして、同じく土屋委員からのご質問の戦略作物のそばにつきまして3年間の作付面積の推移はというところですが、平成30年度が生産者は15人、栽培面積が14.1ヘクタール、こちら二期作を1つと考えますと16.6ヘクタールとなります。令和元年度は生産者が12人、栽培面積が15.8ヘクタール、二期作をカウントしますと26.7ヘクタール、令和2年度が13人、栽培面積が15.8ヘクタール、二期作をカウントしますと27.1ヘクタールとなります。二期作は夏そばと秋そばという形となります。

続きまして、223ページ、中村委員ご質問の森林経営管理制度に基づく事前調査等の委託796万7,000円予算の中でアンケート調査と境界確認に係る金額の内訳はというところですが、まず、準備作業といたしまして、森林の所有者情報の収集や事前調査内容の決定で87万3,974円、こちら参考見積りからの数字となります。事前調査の実施ということで、地元周辺自治会への協力依頼、アンケート送付、回答整理、回答収集のための電話案内、個別相談会等の開催で116万6,255円、現地調査、集積計画の立案ということで申出がありました森林の現地調査、現況確認、経営管理権の集積計画等の計画作成を含めまして266万9,965円、こちらの3項目に直接経費53.8%と消費税10%を計上しての金額となります。

続きまして、227ページ、土屋委員ご質問の市道4053号線パノラマロード沿

いの東側、桜が植樹されている緑地部分の管理はというところですが、市道4053号線につきましての桜につきましては、管理は建設部建設管理課となり、枝打ち等の管理を行っているということです。

続きまして、217ページ、岩井委員ご質問の梅の里に設置してあるトイレはレンタルか、レンタルであれば金額はというところですが、トイレは当初レンタルで設置していましたが、平成18年7月に物を市へ帰属しているため現在はレンタル代金は発生しておりません。以上でございます。

- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長の説明は終わりました。委員の皆様、よろしいですか。中村委員。
- 委員（中村純也） 1点お願いします。223ページの森林経営管理事前調査委託ですけれども、これは委託先は入札ですか、随契ですか。今の話だと何となく随契に聞こえましたけれども。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 現在随契でできるものなのか、入札にするものなのかも検討しております。近隣自治体がどのような形でやっているかも含めて検討してどういう対応をするかを考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） そばについては、面積的には増えていないのですけれども、二期作ということで努力して生産量増やしているということで、努力しているなというのは感じました。とにかく面積はやっぱり耕作放棄地の関係というのがあるので、増やす努力をしていただきたいというふうに思います。
それとあと、緑地帯、撫育の関係で、市道4053号線、ありがとうございます。去年も聞いたら分からないという状況がずっと続いていたので、建設管理課ということが分かったので、これからその質疑をしたいと思います。どうも有り難うございました。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） ありがとうございます。使いなくなっているときが多いのだと思うのですけれども、今使えませんという状況がこの1月にも全部使えなかったときがあったのですが、どこが一番問題で使えなくなってしまうのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。農林振興課長。
- 農林振興課長 この冬ですけれども、水道管が寒さで破裂しまして、一時期使えない状況でありました。現在は修繕をしまして、使えるようになっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。

- 委員（岩井良枝） 簡易トイレなのですけれども、そのまま設置していて大体どれぐらいもつものなのですか、あれは。
- 委員長（二ノ宮善明） 農林振興課長。
- 農林振興課長 常時掃除等するときにも点検をお願いしているのと、浄化槽につきましては保守点検等もやっているものですから、現状どれだけという回答はできませんが、確認の上対応していきたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 以上で、答弁漏れについて終了いたします。暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。
以上で第1号議案のうちの関係部分に関する、産業振興課の質疑終わって、議案の質疑を終了いたします。
暫時休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。

産業振興課

- 委員長（二ノ宮善明） 説明は終わりました。質疑に入ります。質疑はありませんか。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 231ページの説明の中で、住宅が減少するということが言われていましたけれども、どのぐらい減少されるという見込みなのでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 55%と出しております。暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。土屋委員。
- 委員長（二ノ宮善明） 233ページの産業連携プラットフォーム運営事業交付金でございます。令和2年度までの成果、ちょっとお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。産業振興課長。
- 産業振興課長 令和2年度ですけれども、ネットワークキング事業としまして、インターネットを使ったいろんな催しを14回やっております。それから、地域チャレンジショップということで、新しく企業を興したい方たちが一度実際にお店を開いてみるというようなことを3回実施しております。中小企業支援等の講座という形で、10回行っております。それから、創業支援相談会としまして2回実施しております。あと、創業相談の中で新しく起業された方は全部で14社といたしますか、14事業者となっております。これが2年度の成果です。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 分かりました。成果が上がっているということだと思いますけれども、これ支援の類ということでやっていくのですけれども、これ成果が上がっているかもしれませんけれども、1,150万というのはかなり大きい金額で、これ今後どうしていくのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 今年度1,250万、来年度が1,150万というふうな形で毎年100万ずつ落としていきまして、950万まで落としていきます。その後は自立をしていくための事業展開をしていき、最終的にはゼロにしていくというような形になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 確認です。ゼロになるのは何年になりますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 令和6年度以降になります。暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） いずれにしても、財政的に厳しいときですので、成果を上げてもらいたいのと、はっきり言って補助金についてもしっかりやっぱり見直しというのは必要だと思いますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。
- 企業誘致費の関係です。15万3,000円で企業立地、誘致が僕は推進できないのではないかって思ひます。すごく消極的な予算編成ではないのかなってはっきり言ってびっくりしてしまいました。その辺どうお考えですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 こちらの予算は、企業立地推進事業補助金がなくなったものであって、昨年度の部分を足し込むと同じ金額になるのですがけれども、結局令和3年度に裾野市に新たに立地して、この補助金をもらおうとしている企業がないということでここがその金額になってしまっているのですがけれども、そういうような相談が実際にあつて、令和4年度以降そういうものがあつたときにはその補助金というものを加味した予算になってくるといふような形になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 待つのではなくて、そういう時代はやっぱり自分が要するに出ていくということになると、例えば旅費とかもはっきり言つてもっとたくさん準備するとかが必要だと思ひます。だから、私ちょっと消極的過ぎると言つたのですがけれども、ぜひそこのところって旅費が6万2,000円か、東京何回行けるか分からないけれども、とにかくしっかり対応していただきたいと思ひます。
- 企業立地については、須山の地区の調査を令和2年度にやつて、その辺の結果はどのようになっているのかお伺ひします。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 2月いっぱいその委託調査の結果が出てきておまして、それを県のほうに提出をしている段階です。そちらのほうで、もう一度県のほうで中身を確認しまして、その後どのような対応していくのかといふのをまた市と県とで協議をしていくといふような形になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） そういう調査の中で説明会等も行つていると思ひますがけれども、地元の地主さんといふか、地権者さんの意向といふのはどのように捉えているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 地主さんの方を集めて説明会を開いたところ、反対の意見は其中では一件もありませんでした。今回のその結果を一度また皆様にお知

- らせをして、意向調査等にまた入っていきたいというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
 - 委員（土屋主久） 多分あまり間が空くと何かやっぱり雰囲気的にはよくない世界になるので、その辺やっぱり間をしっかりと捉えながら進めていったいただきたいというふうに思います。
 - 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
 - 委員（岩井良枝） すみません。235ページ、14の工事請負費のところでは伺います。公園等改修工事とありますけれども、ここはこの公園は具体的にどこの公園になりますか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
 - 産業振興課長 こちらのほうは、産業振興課で管理している公園等を全て指しております。
 - 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
 - 委員（岩井良枝） 分かりました。そうしますと、先ほど中央公園トイレ改修工事が130万ということだったのですけれども、50万円をその公園のほうに使うということによろしいですか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
 - 産業振興課長 そのとおりです。
 - 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
 - 委員（岩井良枝） そうしますと、その50万円を使って具体的に今やろうと思っていられる改修工事というのはあるのでしょうか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
 - 産業振興課長 こちらのほうは、どちらかというと維持、修繕的な工事になってきますので、年度中で壊れてしまったりとか、使えなくなったようなもの、または修繕しなければならないようなもの等の工事費として充てていきます。
 - 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
 - 委員（岩井良枝） それでは、トイレのほうで聞きます。これ具体的にどのような内容になりますか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
 - 産業振興課長 中央公園の多目的トイレをユニバーサルデザイン化する工事になります。
 - 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
 - 委員（岩井良枝） すみません。観光協会の入っている裏側に設置されているトイレ、そこだけということですか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。

- 産業振興課長 そのとおりです。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 下のほうのトイレについては全く何も手をつけませんか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 今回の予算では手をつけません。暫時休憩お願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 今休憩でしたっけ。
- 委員長（二ノ宮善明） 答弁はもういただきました。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） すみません。暫時休憩で。
- 委員長（二ノ宮善明） 休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） すみません。関連しまして、中央公園のつり橋が破損したということで、これは来年度事業でなくて今年度の事業で終了するのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 現在見積もりを取ってしまして、今年度に修繕できるのであれば、今年度にやりたいと、その金額とか、その期間だとか、それらによるものですから、一概には言えないのですけれども、できるだけ早くやりたいというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 今のつり橋の関係ですけれども、ワイヤーが切れてしまったのかな。
(「ワイヤーは切れていないです」の声あり)
- 委員（土屋主久） どういう状態だったのかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 ワイヤーをつなげているアンカーという金属というか、くいまいたいなものがあるのですけれども、そのくいが経年劣化で折れてしまったので、それを付け替えるというようなところになります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） この委託は、専門業者に委託していますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 点検等は専門業者に委託しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 専門業者に委託していたのなら経年劣化で折れてしまうなんてことは発見できるのではないかと思うのですけれども、その辺どうお

考えでしょう。

- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 その委託業者のほうに実は伺ったのですけれども、アンカーをたたいて一応確認は全部していただいて、それで確認はするのですけれども、それだけでは結局そういう部分というのは発見できないというふうにお話を受けております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 発見できないところから腐って、要するに折れてしまうのですよね。だから、専門業者かって聞いているのは要するにというところをチェックするのが専門業者なのです。例えばワイヤーが通っている支柱、3本なら3本、あの中が大切なのです。だから、そういうところしっかり委託する場合にチェックをするように要望いたします。しっかり対応してください。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 冒頭に説明ありましたがけれども、コロナ禍での運営ということになりますけれども、令和3年にこの中小の活性化に向けてどういった事業、視点で行うのかお聞かせください。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 やはり経済波及効果の高い事業をできるだけ推進していきたいというふうに考えております。波及が大きいということは、それだけ多くの事業者にもメリットがあるというふうに考えております。市の現在の令和3年度の予算では経営革新事業補助金だとか、そういう補助金類だとか、利子補給だとかを充実をさせて、このコロナ禍を乗り切れるように支援をしていきたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 事業継続意思があって頑張っているところにはこの補助金というのは効果を出すと思うのですけれども、その他衰退していつている、このコロナの関係で、というところへのフォローなどはどういうふうに考えていますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 市のいろんな事業もあるのでございますけれども、県とか国とか様々なところでいろんな事業を実施してございまして、その事業者さんが最も効果の出る、そういう補助金類であったりだとか、支援の方法というものに導いていきたいというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 今の窓口としての役割というのは市が行う事業として、

市で窓口としてなろうしているのか、その他商工会ですとかそういったもの
ありますけれども、どういう体制でやられますか。

- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 市はもちろんですけれども、商工会も、あといわなみキッチン、南富士山シティのほうでもやっています。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 中小企業等の振興条例で、協議会、推進会議だとかというのにも影響出ていますけれども、そちらの議題としてどのようなことを取り組みますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 中村委員のおっしゃるとおりで、まだ今年度実はできていない、本来は今年度やるべきだったものですが、このコロナ禍でできませんでした。やはり一番最初の議題となるのが、このコロナ禍でどのように支援をしていくのかというのを各種団体で話し合いをしていくというのがまず一番最初だろうというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） その振興条例に関する予算はついてますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 ついています。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） すみません。具体的にどこになりますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。産業振興課長。
- 産業振興課長 231ページの中段に商工振興費の節のところの1節の報酬があるのですけれども、13万5,000円、これが全て中小企業振興条例の振興委員の皆様への報酬というふうな形になっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 振興委員15名については確定していますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 この方面からお願いをしたいと、一部はお願いをしているところもあるのですけれども、全てが確定しているわけではありません。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 了解しました。

別です。233ページ、産業連携プラットフォームの運営事業の交付金の部分です。この目的は産業のイノベーションだったと思っていますけれども、もう一度目的を確認します。

- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。産業振興課長。
- 産業振興課長 産業連携地域プラットフォームは、新たな事業創造や企業を促し、地域経済の活性化と町のにぎわいを創出することをミッションとしております。そのために様々な主体が手をとり合ってオープンに対話することができ、地域産業のイノベーションを創出していくための仕組みづくりとなっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 交付金をいただいてやっておりましたけれども、交付金にある条件というのは事業者の継続ですか、それとも事業の継続ですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 事業の継続です。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 委託で今回もやるということで事業者の自立を目途にした予算の計上をされているようですけども、この考え方はどういった考え方でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 事業者の継続もあるのですけれども、事業の継続がありきに事業者継続というふうに考えていただければと思います。暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。中村委員。
- 委員（中村純也） それでは、直営でいわなみキッチンを行うという考えはないということによろしいですね。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 そのとおりです。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 総合計画でいくと、創業件数の目指そう値は年10件になっています。この予算でいきますと、創業1件当たり115万円をかけるということですけども、ここの考え方はいかがでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 今現在もう既に14件というふうな形で大きく上回っているのですけれども、そこばかりではなく、産業の活性化といいますか、企業間連携であったりだとか、新しい事業の取り組みであったりというようなものに対しても支援をしていくということで、その創業件数ばかりではなくて、先ほどのお話ししたいろんな事業に対しての支援というふうな形であります。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。

- 委員（中村純也） 暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。中村委員。
- 委員（中村純也） 目標、目指そう値の創業1件当たりどのくらいの予算、事業規模として見込んで将来的に進めていきたいと考えているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 将来的には先ほどお話ししたとおりに市の予算を一切入れないでこの部分をやっていくというのが目標なのでゼロというふうな形になりますが、あと四、五年につきましては、先ほどお話ししたとおりに毎年100万ずつ落としていくような形にはなりますけれども、そのような形が常設できるようになるまで支援をしていきたいというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） オリンピック・パラリンピック推進事業費の関係です。ここに来て、海外の観客の受入れをしないよというような方針が出てきて、そうするとなんか経済効果とか市のPR効果とかすごく薄れてしまうような気がするのです。僕の考え方おかしいかもしれないですけども、そこに2,200万突っ込んでなんかすごく微妙な感じ。本当に今から市民とかいろんな方の機運の醸成というか、本当にできるのかってすごく今僕疑問に思っています。その辺どう考えていますでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 組織委員会からは中止であったりだとか、その類いというものは一切今連絡が来ていません。常にやる方向でということで準備は今進めております。お話のとおり、海外からの方たちというのはなかなか見込めないというふうな形になってきております。観戦も結局人数制限をしてやっていくような形になりますので、当初の目的のとおりの経済効果とか、そういうものが得られないというふうには考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） そういう中で努力しなければならないのがあって、やっぱりもう観光振興とか、多分日本からのお客さんは見えると思うのです。例えば裾野市をもろにPRできる形というのと、もう一つは市内の飲食とかいろんなのが出展するとか、その辺の計画は考えているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。
- オリンピック・パラリンピック推進室長 その市内の飲食業者につきましては、観戦場所で新型コロナに気をつけながらですけども、出店をしていただくようにこれから商工会等と連携して進めてまいります。

- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） ぜひ頑張っていたきたいと思います。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 今関連してオリンピック・パラリンピックの件ですけれども、自転車競技を裾野市で開催するというので、それに関連づけてレガシーを残すというような考えの計画なんかはないのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。
- オリンピック・パラリンピック推進室長 裾野市で自転車競技が開催されるということ自体は後世に残していく必要がございます。そこで、令和3年度にその開催がされた場所、須山であったり、聖火リレーのスタート地点であったり、そういったところでレガシー銘板というものをつけてまして、後世まで引き継いでいきたいというところでございます。暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 今に関連して、よそと比べる必要ないのだけれども、もう御殿場がもうどんどん大会やるって、あそこ早いではないか。もう先に先にどんどん次の政策打ってくる、ロードレースばかりではなくて、悪路走るとか、その辺ってやっぱりうんと早いと思うのです。その辺もすごく僕は大切だと思うの。だから、やっぱりもっと、例えば職員増やして対応するとか、何かしらそういうのをできないかどうかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 裾野市は、今スポーツツーリズムということで自転車を含めて陸上競技であったりとか、合宿誘致であったりとかというものを今取り組んできております。当然他市、町とちょっと毛色が違うようになってきているのですけれども、その辺を全て含めて非常に今成果が出てきているところですので、今後も新しい大会も実施していきますし、新たな催しといたしますか、新たな取組もしていきますので、委員のおっしゃるとおり頑張ってもらいますので、応援していただければと思います。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） ぜひ国際大会が開催できるように頑張ってください。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） お願いします。今の部分少し関連しますけれども、スポーツツーリズムに関しては、市長の所信にも述べられていたように非常に肝煎りの施策だと思うのですけれども、予算としては減額の方角性かと思

いますが、この辺どういった協議があったのかまずお願いします。

- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 予算としては減額の方になっているのですけれども、これ以外に今年もうまく取れましたが、スポーツ庁の補助金を別立てで申請しようと思っています。ただ、これは採択されるかどうかというのが毎年出してみないと分からないところなので、取りには行きます。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） スポーツツーリズムに対しては合宿誘致と、それから大会の運営等だったと思うのですけれども、合宿の誘致のほうがかなり伸びていらっしゃると思いますが、前年は大会運営はほぼできていないかと思えます。その点は令和3年度いかがでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 令和3年度につきましては、今現在一応5月に、先ほども発信のとおりマウンテンバイクの大会を公文名山のほうで今企画をしております、それを皮切りに、またちょっとスポーツ庁の補助金が取ればどんどん新しく実施していきたいというふうには考えています。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） そのスポーツツーリズムなのですけれども、基本的には目的の部分、これはスポーツツーリズムによって誰がうれしいものかというのを明確にお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 当然産業振興課であるがゆえにこの部分が市内にお金を落としてもらおうということを考えておりますので、宿泊事業者であったり、スポーツ関連事業者であったり、観光事業者のほうに潤っていただければというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） それに関連して、その宿泊施設としては現状合宿、それからこれからの見込みの大会運営に関して十分に足りている状況でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 今年度はコロナの関係で非常に宿泊事業者も苦労しておりました。ただ、準高地の関係ですとペンションの方たちをお願いをしているわけなのですが、全ての方たちが率先的に今関わっていただいておりますので、できるだけ市としても誘致をして、今年度以上の成果を上げていきたいというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。

- 副委員長（増田祐二） すみません、何度も。となると他課連携等々がかなり必要になる部分があるかと思いますので、その点既に協議を始めているかどうかという点をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 一番連携をしていかなければならないのが生涯学習課であったりとか、そういうところなのですけれども、常に話をしながら実施しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） すみません、1点だけです。先ほどの産業連携プラットフォームの部分です。事業を継続するための予算でしたけれども、算出根拠をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 算出根拠としては、いわなみキッチンの維持費が約6割程度で、あとは事業費であったり、人件費であったりというふうな形になっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。中村委員。
- 委員（中村純也） この予算は、いわなみキッチン、事業者の運営費のどのくらいの割合になるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 今現在では6割から7割ぐらいであると思います。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 自主事業の経費、売上げとしては自主事業分というのは何割ぐらいを占めるのでしょうか。予定になるのでしょうか。
（「令和3年度の予定ということで」の声あり）
- 委員（中村純也） 見込みです。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 やはり4割、できたら5割まで行っていただきたいなというふうには考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） すみません、オリパラの関連です。先ほど委員からも質疑がありましたが、聞きづらい部分ではあるのですが、中止の判断がされた場合という想定は今現在されていますか。
- 委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。

- オリンピック・パラリンピック推進室長 新型コロナウイルス等の疫病とか、あと暴風とか、地震とか、そういった大規模災害も含めてなのですから、その事業の一部、または全部が中止となった場合には委託している業者に直ちに連絡をして、既に履行されている業務の範囲ないにおいて費用負担をするという形で進めております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） その場合歳入のほうはどうなりますか。
- 委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。
- オリンピック・パラリンピック推進室長 県の振興協会からの歳入をいただく、その他歳入いただくのですけれども、そちらも計画が変更になれば直ちに振興協会のほうとやり取りをして、修正をいたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） ということは、今現在は事業者さんのほうは進捗度合いでしようけれども、県のほうともどの段階で幾ら返納だとか、そういった話はまだ確定というか、詳細な協議には入っていないということですよね。
- 委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。
- オリンピック・パラリンピック推進室長 そのとおりです。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 暫時休憩で。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。委員の質疑を終了いたします。
分科外委員の質疑をお受けします。内藤委員。
- 分科会外委員（内藤法子） 1点お願いいたします。私は、消費者行政なのですが、239ページです。相談員さんの年齢的なことから後継者の育成というのはこのところ長年の懸案でした。令和3年度の予算の中ではこの相談員さんの交代とか育成とか、そういった相談体制についてはどのような議論が行われたのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 ご本人さんたちの意向等もありますので、まずご本人さんたちの意向の確認をさせていただきまして、人事課とも相談員さんの年齢的ないろいろを考えながら今後の育成というものを話をさせていただきました。
- 委員長（二ノ宮善明） 内藤委員。
- 分科会外委員（内藤法子） 当面というか、今後の育成、令和3年度はこの状況でいくということでしょうけれども、消費者団体協議会なんかからも非常に心配の声が上がっています。令和3年度はこのままで、3年度中には協議はするのでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 毎年しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 内藤委員。
- 分科会外委員（内藤法子） 暫時休憩していただいていますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
- 分科会外委員（内藤法子） 消費者センターはADR機能、裁判外紛争処理機能という機能がありまして、実際の被害の救済とか消費者の損失金額取り戻したりする機能があります。この辺のことから考えて、相談員の体制を今お昼休み休んだりしていますけれども、強化するという考え方はないでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。
- 産業振興課長 その辺につきましても人事課とも話をさせていただいております。
- 委員長（二ノ宮善明） 内藤委員。
- 分科会外委員（内藤法子） ぜひ前向きにしっかり検討していただくようお願いして終わります。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） すみません。237ページのオリンピック・パラリンピックの12節委託料1,600万ありますが、この中で聖火リレーは幾らぐらい入っているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。
- オリンピック・パラリンピック推進室長 暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。オリンピック・パラリンピック推進室長。
- オリンピック・パラリンピック推進室長 全体の委託費の大体3割程度は聖火リレーになっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） 運動公園からT社の研究所の中までということなのですけれども、3割というと500万ぐらいあるのですよね。そんなにかかるものなのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。
- オリンピック・パラリンピック推進室長 聖火リレーにつきましては、スタートのミニセレブレーション会場で市独自の盛り上げ施策を行うことができます。そこで市内の保育園、それから高校生に出演をいただいたプロダ

ラムを考えております。そちらに、定員は設けますけれども、できる限りの集客も考えておりますので、その予算としてはある程度金額のほうは確保している状況です。以上です。

○委員長（二ノ宮善明） 小林委員。

○分科会外委員（小林 俊） コロナ禍で、6月かと思うのですけれども、大丈夫ですか。

○委員長（二ノ宮善明） オリンピック・パラリンピック推進室長。

○オリンピック・パラリンピック推進室長 大丈夫だと考えております。

○委員長（二ノ宮善明） 岡本委員。

○分科会外委員（岡本和枝） 239ページ消費者行政のところでお尋ねします。委託料の中でトビラフォンが県の補助金が減になったもので半分ということですが、これの経緯を教えてください。

（「すみません。ちょっと最後聞き取れなかったんですけど」の声あり）

○分科会外委員（岡本和枝） 経緯。県が半分にしてきた経緯。

○委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。

○産業振興課長 裾野市は、実はこのトビラフォンの事業の開始が非常に早く、県でも一、二番に早かったものですから、当初県の補助金というのを非常に多くいただいていたのですけれども、この実績が非常に上がってきて、他市、町でも行うようになって、県の総額の金額が同じなものですから、各市、町への分担の額が減っているというふうな形です。

○委員長（二ノ宮善明） 岡本委員。

○分科会外委員（岡本和枝） 昨年の話というか、令和4年度7年間の計画で210台とかというような数字が示されたのかなと思うのですけれども、このところは変わらないですか。

（「すみません。ちょっとなかなか聞き取れなくて210台」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。産業振興課長。

○産業振興課長 平成28年からスタートしていきまして、令和2年度は実は4台あったのですけれども、合計で176台です。

○委員長（二ノ宮善明） 岡本委員。

○分科会外委員（岡本和枝） それでは、今年度も裾野市でも特殊詐欺と言われるような詐欺がととも増えていて、またこういう不審な電話がかかってくるよというのがまもめーるなんかでもたくさん流されているのですけれども、来年度について被害の未然防止に対しての事業の内容、強化される内容というのはありますでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 産業振興課長。

- 産業振興課長　今までどおりこのトビラフォンは実施させていただきます。
令和2年度も20世帯募集したのですけれども、結局申し込みされた方が4世帯だったと。いろいろお話を聞いていますと、今の電話機に迷惑電話の撃退装置が既に組み込まれている機械が非常に多くなっておりまして、別料金と
いいますか、当初1年間は市がこれ事業費の面倒は見るのですけれども、2
年目以降個人でお金を払うような形になっておりますので、このものよりも
今の電話機に組み込まれたものを使うという方たちが多くなってきたという
ふうな形です。ただ、これ自体は令和3年度も進めさせていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明）　岡本委員。
- 分科会外委員（岡本和枝）　そういう中でこれだけ特殊詐欺が増えている実
態がある中で、この去年と同じ体制、中身の中でどのようなことでも考えら
れたのかな、そこのところをぜひ伺いたいのですけれども。
- 委員長（二ノ宮善明）　産業振興課長。
- 産業振興課長　実態にはその相談件数というのは令和2年度は非常に減って
いまして、前年に比べましたら、令和元年度は368件だったのですけれども、
令和2年度は今現在ですが316件というふうな形で非常に減ってきておりま
す。そのため特殊詐欺というようにお話ですけれども、相談体制は維持しつ
つも今の世の中の状況ちょっと確認しながら新しいもしそういうような特殊
詐欺が出てくれば、それに対応できるようなものに進めていきたいなという
ふうには考えております。
- 委員長（二ノ宮善明）　以上で、分科会外委員の質疑を終了いたします。
以上で、第1号議案のうちの関係部分に関する質疑を終わります。
これより、第1号議案のうちの関係部分について意見を伺います。賛否に
関する意見はありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明）　分科会外委員の意見はありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明）　以上で、第1号議案のうちの関係部分に関する意見
を終わります。
以上で産業振興課の質疑を終わります。
以上で、産業部関係の議案の質疑を終わります。
暫時休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明）　それでは、再開いたします。

建設部

- 委員長（二ノ宮善明） ただいまから、建設部長の総括説明を求めます。
（建設部長 総括説明）
- 委員長（二ノ宮善明） 総括説明は終わりました。暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。

建設管理課

- 委員長（二ノ宮善明） 説明は終わりました。質疑に入ります。中村委員。
- 委員（中村純也） 一番最初、部長の総括の説明の中になかったのですけれども、実施計画等で令和3年度実施予定だったもので先送りしたようなものというのにはどんなものがあるかご説明を最初にいただきたいです。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。建設部長。
- 建設部長 実施計画段階の事業で、今回当初予算に計上されていない項目についてはございません。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。中村委員。
- 委員（中村純也） 251ページになります。道路新設改良費ですけれども、先ほどの説明で新規の用地取得はないと、これも計画どおりのことでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 現在こちらは進めております事業の用地買収を先行しているため、現在新規についてはもともと計画は入っておりません。
（「計画どおりですか」の声あり）
- 建設管理課長 はい。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） では、地籍調査の部分です。先ほどの説明、273ページですけれども、総合計画にも北部の地籍調査は入っておりました。ウーブン周辺というのどういった進め方にするのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらウーブン周辺といいましても、岩波になってくると、限定されると思います。こちらのほうはまず地籍調査の準備として、資料収集、それと次年度に立会い、それでその再立会い等がありましたら、その翌年度、閲覧を踏みまして、県のほうに成果認証をしていくというふうに考えておりますので、現在のところ4年サイクルぐらいを考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 了解しました。

もう一点、地籍調査は総合計画の深良のまちづくりの部分も入っておりますけれども、そちらはどういうふうな進め方でしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらのほうにつきましては、既に成果認証いただいているところになるかと思えます。主に震橋周辺という形ですので、成果認証をいただいております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 双方、総合計画でいくと、まちづくりというぼやっとした範囲でのものになりますけれども、どういった位置づけの知識調査になるのか、範囲的には。そこら辺は答えられますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、昨年まで6次十計国土調査事業として実施しておりました。今年度から新しく7次十計国土調査事業というもので現在のところその深良に隣接するような形で北部のほうに実施している状況になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 243ページの国道469号の期成同盟会の負担金でございます。ご存じのとおりこの十里木の区間、大型車両で家から出られないような状況が続いていると思うのです。これ期成同盟会のほうに国へ要望していると思うのですけれども、その辺の解消の要望というのはしているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、知事、あるいは県議会議長等含めまして、要望をさせていただいております。また、国のほうでも同じく事務局が富士宮市になりますので、そちらから要望をさせていただいております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） それは、十里木区内ということでよろしいですね。
(「はい」の声あり)
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 はい、そのとおりになります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 247ページの県単道路改築事業負担金ということで643万円、これは仙石原新田線ということですよ。すみません、確認で。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらのほうにつきましては、富士裾野線、須山地先の工業団地からの入口の拡幅、それと仙石原新田線、この2路線になります。

- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） では、仙石原新田線の整備予定延長はどれだけかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、まだ整備延長は2.1キロ残っておりますが、現在県が着手している工区1.5キロを現在拡幅しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 来年度643万のうち、富士裾野線と仙石原新田線とお金に分かれるわけですね。仙石原新田線については、何メートル整備が進むのかということです。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、用地取得と聞いております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） やっぱり仙石原新田線については、整備の早期完了ということで進めていただきたいなというふうに思いますので、よろしく願いいたします。251ページの道路橋の長寿命化保守設計委託ということで、新西川橋って言いましたよね。市境の橋についてどちらが施工するのかというのは取決めはあるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、全て市境の橋については協定を結んでおります。それに基づき負担は協議ということで半々という形で検討して行っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 協定ということはもうこの橋は、例えば裾野市がやる、御殿場市がやるということで、その協定でもう決まっているからということで、そういうことですね。すみません。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 理解しました。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらのほうには橋によりまして協定を結んで実施しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） その下の工事のほうなのですけれども、やっぱり橋梁の長寿命化というと、何か見た割に金額が高過ぎるような気がするのですけれども、その辺はなぜでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、主にかかってくるのは足場、下回りの工事を行う上では仮設の足場、あるいは仮設の進入路、こういったものが必要になってくることから、どうしても橋についてはこのような形の仮設費が膨らんでくる関係上金額が大きくなってまいります。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） お願いします。神山深良線です。補正で減額されて、ここで入ってきて、一応繰越しの関係でというのが前提の上で、総工費に関しては当初計画から変更はどのぐらいになっていますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、当初事業費と同様20億になっております。ただ、工事のほうは2年間延伸をしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 延伸というのは期間が延長ということですよ。（「はい」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） その分に関してこの後2期の分というか、療養所から先の部分にも影響が出てくる話でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、やはり2年延伸した関係上、そちらのほうについては何かしらの影響は出てくると想定はしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 農林振興課のほうにちょっと確認させてもらった項目があるのですが、市道の4035号線かな、4034かな、桜の関係なのですが、先ほど剪定はしているということなのですが、てんぐ巢病の処理を実施しているかどうかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらはあくまでも剪定が中心になります。ただ、その際にてんぐ巢で道路に落下するものがありそうな場合については一緒に処理をしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） てんぐ巢病って自分も処理やったことあるのだけれども、一斉にやるということがすごく大切で、ですからあそこの梅の里、あちらのほうやるということですので、歩調を合わせてやっぱり一気にやったほうがいいと思うのです。その辺今年度もしくは来年度の予算でできるでしょう

か。

- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらのほうは、ちょっと距離が非常に長くなりますので、やはり今年度、来年度という形ではちょっと難しいかなと考えておりますが、まだ幾らぐらいかかるかこちらも試算をしておりますので、それによって検討してまいらなければいけないと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） お願いします。平松踏切の件です。令和3年どういうふうに進めていくのでしょうか、実際は。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちら令和5年に踏み切り部分のいわゆる架電の停止、そういったものを含めまして、鉄道事業者さんに委託する予定でいます。それまでこの改良につきましては全体で150メートルありますので、令和3年度は北側から、令和4年度は南側、最終年度に踏み切りという形で考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 片側ずつというところですがけれども、交通への影響はどのくらい、対応はどのような感じで考えているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 現在こちらの来年度につきましては、片側交互通行等が必要になってくると考えております。再来年につきましては大型の構造物を施行する関係上大型車については迂回をしていただくというふうな形で検討をしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） これ通学路等の安全ということで始まると認識していますが、その点への配慮はこの工事期間中どのようなふうに動くのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらにつきましては、歩行者の通路は設けたいと考えておりますが、まだ業者のほうを選定されておられませんので、業者等と十分打合せをして実施してまいりたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 目的を忘れずに、期間中は今よりもいい状態で歩行者の安全を確保し、結びつけていっていただきたいと思いますので、協議よろしくをお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） お願いします。具体の事業ではないのですがけれども、

~~非常事態宣言の中で普通建設事業の総量の抑制というふうな話があって、当然令和4年度以降だというふうな話だとは思いますが、令和3年度中にその点協議というか、課内で優先順位ですとか、緊急度を判断したりとかということにはされていくのですか。~~

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。増田委員。

○副委員長（増田祐二） 先ほどの質疑は取り消します。

令和3年度中に令和4年度以降に対して現行の計画を見直すということは協議されていきますか。維持修繕関連の計画です。

○委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。

○建設管理課長 こちらは、地区の要望や市民通報、こういったものの件数、そういったものを見ながら実際減らせるかどうなのかということ議論してまいりたいと思っています。

○委員長（二ノ宮善明） 以上で委員の質疑を終了いたします。分科会外委員の質疑をお受けいたします。土屋委員。

○分科会外委員（土屋秀明） お願いします。38、39ページに土木費の国庫補助金計上してありますけれども、今国も財源不足の中でこの補助率、あるいはこの補助金の予算額というのは内示率等である程度の安全圏のようなものは加味して計上してあるのでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。

○建設管理課長 こちらの橋梁維持費につきましては、非常に国の補助率が高い重点配分事業となっております。こちらを見据えながら要望しております。昨年の実績では100%、あるいは、点検等につきましては100、修繕の一部、15メートル以下の橋梁では一部着られておりましたが、ほぼ100に近い、80から100という高い内示率になっております。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○分科会外委員（土屋秀明） 247ページの道路橋梁総務費の、先ほどちょっと委員から質疑が出ましたけれども、県事業への負担金の関係ですけれども、643万円計上してありますが、県も事業費を、予算額を縮小しようという中で予算が今審議されていると思うのですけれども、この額というのはもともと計画に合った数字ですか、それとも県のほうから今までの計画よりも事業費が少なくなるからそれに見合った負担金というようなことなのでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。

○建設管理課長 こちらは例年とほぼ同じに近いと感じております。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○分科会外委員（土屋秀明） それでは、先ほど仙石原新田線の内容について

は質疑出ましたけれども、富士裾野線のこの負担金の額は幾らでしょうか。
あわせて、その事業の内容についてお願いします。

- 委員長（二ノ宮善明） 一問一答でお願いします。建設管理課長。
- 建設管理課長 補助金の額は3,720万円を今県は事業費として予定しております。その負担金10%が市のものになります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 分科会外委員（土屋秀明） 事業の内容は、3年度はどういうことなのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは工事に入ると聞いております。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） 今のところですけども、仙石原新田線のほうは用地取得だということなのですが、用地は残りの今やっている1.5キロメートルの中のどの範囲の用地が取得されるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらは、現在保安林の解除をしているところになります。保安林解除が終わったところの用地取得と聞いております。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） それは具体的に長さど、延長とかは分かりませんか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 こちらの平米数についてはちょっと確認はしておりません。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 分科会外委員（小林 俊） 仙石原新田線の用地取得も負担率は10%ですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設管理課長。
- 建設管理課長 はい、そのとおりになります。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の質疑を終了いたします。
以上で、第1号議案のうちの関係部分に関する質疑を終わります。
これより、第1号議案のうちの関係部分について意見を伺います。賛否に関する意見はありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の意見はありますか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 以上で、第1号議案のうちの関係部分に関する意見

を終わります。以上で建設管理課の質疑を終了いたします。

暫時休憩いたします。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。

建設課

- 委員長（二ノ宮善明） 説明は終わりました。質疑に入ります。質疑はありませんか。中村委員。
- 委員（中村純也） 253ページで、通学路整備事業費についてですけれども、令和3年度の予算の主な事業の中で、通学路の対策の部分の金額内訳と、今回この通学路に関する予算のところの関連性をちょっと教えてください。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 通学路の予算につきましては、先ほどご説明申し上げた8款2項6目の通学路整備事業費が100万円ございます。それと、256ページになりますが、社会資本整備総合交付金事業がございます。その中でも14節の工事請負費がございますが、そこでもお金を持っておりまして、合わせて事業を進めていく形になります。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 主な事業のところの表の、15ページですけれども、通学路整備の一般財源50万になっているのですよね。でも、先ほどの253ページのほうで一般財源で100万と出ているのですけれども、ちょっと整合が取れないので、説明をお願いしたい。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 すみません。中村委員ご指摘のとおり、こちらの通学路整備事業につきましては、8款2項8目の社会資本整備総合交付金の事業費についての記載になっております。大変申し訳ございませんでした。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。中村委員。
- 委員（中村純也） 繰り越しの関係なのですけれども、繰越明許は今年度も結構ありましたけれども、その対策を令和3年度どういうふうにとっていくのか、進め方をご説明ください。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 今年度も繰り越し事業を抑える努力はしてまいりましたけれども、ちょっと努力不足の部分もありました。今年度引き続きまして、来年度、令和3年度も早期発注を心がけていきたいと思っております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 早期発注が対応になると思うのですが、令和3年度の工事でいきますと、財政が厳しい中でいくと補助金の確保というのが重要になってきますけれども、その内定、確定等工事の進め方とどういう感じで進めるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。

- 建設課長 補助金の内示自体は4月の早い段階で出ます。しかし、工事を進めるに当たりまして、裾野市は農業用水路と普通水路とはどうしても一緒になってくる嫌いがございます。なかなか水を回せなかつたりだとかという部分がありますので、関係者とよく調整をして、早期発注のほうを進めてまいりたいと思っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 調整しながら進める中で、内示確定の中に進める工事量というのにはどういった工夫がなされるのでしょうか。暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 先ほどの通学路の整備事業費なのですけれども、社会資本の、国から補助金もらってやる道路についてはそれはそれで一緒になって整備していくからいいと思うのです。ただ、ここにある253ページの100万円というのはそういう補助事業のところではないですよ。すると、これってやっぱり予算をもっと加えていかないとこれ生活道路、要するに子供たちの安全を守るためのではないですか。一番整備が必要なところだと思うのです。その辺この金額で足りるのかどうかってどう思いますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 当然予算は多いに越したことはないと思っておりますが、先ほどもこちらのほうの8款2項6目通学路整備のほうで100万円と、あと社会資本整備、8款2項8目の中の通学路整備は補助対象額が800万円で、単独費が100万円ということで、100万円のほうの単独費を使って補助に該当しないようなものをもう一つのほうの8款2項6目の事業費と合わせて補助事業に対応できないものについて事業を進めてまいりたいと思っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 多分補助事業に該当しないようになって小さいものって結構僕はあるのではないかと思うのです。やっぱりそうになると補助ではなくて単費でとにかく整備できる金額を確保して、それで進めていくということが大切だと思うのですけれども、どうですかということです。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 基本的にはこの2つの款項目のほうで事業今行っておりますけれども、それ以外の費目、道路改良費を使っても進めている部分もございまして、必ずしもこれだけがというところ、通学路整備にかかっているお金ではないということをご理解いただければと思います。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 分かりました。

その上のほうにある南外周道、令和2年、3年度南外周道ほか1舗装補修工事ということですので、これって場所が運動公園からずっと上がってきて、令和3年、4年で計画するのがヤクルトからヘルシーパーク入り口というか、あの辺ぐらいまででしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 建設課長。

○建設課長 この民生安定施設につきましては、今現在まだ着手しておりませんが、令和2年、3年の債務負担行為で事業を発注している箇所がございます。土屋委員のおっしゃった箇所というのがちょうど2年、3年の箇所になってきます。3年、4年ではその上流といいますか、大野路交差点に向かって、工事を発注していく予定でございます。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） ということですので、道路の状況が悪いのはあそこの大野路交差点から十里木南交差点で、自分はなぜそっちを、それは補助で申請しているからだと思うのだけれども、補助を受けてどんどん進めるならその上ではないかと僕は思うのです。ですから、予算上、こういうのって変更というか、そういうのできないのですか。

○委員長（二ノ宮善明） 建設課長。

○建設課長 今現在防衛省のほうに事業の実施計画を出しているのは大野路交差点より南側でございます。その実施計画を出す前に事業を進めていたのが、先ほどご指摘の大野路交差点から北側といいますか、富士山寄りの道路を進めてまいりました。確かに交通量が、外周道の交通がしやすくなったがために増えているという実情があると思います。整備に関しては今後防衛省と相談しながら早期着手ができるようにしていきたいと思っています。以上です。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） その整備の手法なのですけれども、例えばあれ構造がありますよね、アスファルト舗装がどのぐらいとか。多分交通量からすると、今の基準では足りないのではないかって感じするのです。あそこ国道にアップしたことによって何か道路の基準が下がったということをちょっと聞いたことあるのですけれども、何級から何級へ下がったとかという。その辺はどうなのですか。

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。

○委員（土屋主久） 結構今回の予算の中で土質調査というのが項目出ているのではないですか。やっぱりあそこについてもその場所場所で土質調査が必要な箇所が、そこがやっぱり傷むのではないかと思うのです。なもので、その辺また検討しながら進めさせていただきたいと思います。要望です。

- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 260ページの三間堀川の久根地先工事なのですからけれども、附属説明書ですと22ページで、この工事は下流から工事が進んでいるかと思うのですけれども、今回の工事での御殿場線までの区間が完了することなのではないでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 今積算を、工事費は当然仮設工事するための進入路だったりだとか、仮設が必要になってくるものですから、それも含めた積算をまだちょっととしておりませんので、少しもしかしたら届かないかもしれません。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） ~~260ページの河川改良工事のほうで、廃止ということを書かれていますがけれども、この辺ちょっと説明を、何か事業があつて廃止になつた。予定があつたのから。~~
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 質疑取り消します。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） ちょっと確認させて、暫時休憩でお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） その交差点名ちょっと分からないのですけれども、市役所のほうから来た、その今の交差点、交番のところの交差点、あそこすごく変則になっているのですけれども、それ状況を把握していますでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 状況になつては把握しておりません。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 暫時休憩でお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 1―4号線の整備ですけれども、今言いましたけれども、そういう変則な交差点の改良等についても今後検討していただきたいと思いますが、いかがお考えでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 すみません。初耳というわけではないのですけれども、予期して

いなかったものですから、今後検討していきたいと思います。

- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） すみません。今の同じページ、257ページです。工事請負費1―4号線、これが深良のところの歩道というお話でよかったですでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。建設課長。
- 建設課長 こちらの社会資本整備の市道1―4号線の舗装補修工事につきましては、先ほどお話が出ました平松といいますか、茶畑のほうの交差点のほう側の舗装工事です。深良のほうの工事につきましては、8款2項3目になりますので、249ページの一番下になります。道路新設改良費の14節の工事費1―4号線の改築工事が深良のほうになります。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） すみませんでした。では、その歩道について伺います。あとどれぐらい長さが残っているのでしょうか、歩道造る場所。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。建設課長。
- 建設課長 すみません。延長については少し把握しておりませんが、あと3年で完了したいと思っております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員、今の答弁でよろしいですか。
- 委員（岩井良枝） もう一回いいですか、では。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 分かりました。今もちょっと広く歩道というか、あつたりとかしているのですけれども、そこを全部今工事が済んだところのようにしっかりした歩道を造っていくということによろしいのですね。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 一部全面的に広がらない箇所はございますけれども、地権者の方々と相談しながら用地のご協力を得ながら進んでまいります。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） お願いします。今の249ページです。説明のときにこの前年度との比較のところでは事業見直しによる結果だという報告でしたけれども、その見直しというのはどういう視点に立ったものなののでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 用地を提供していただいた地権者の方に迷惑をかけないということが第一と、緊急度、また危険な箇所の排除ということを優先して事業箇所を選定いたしました。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。

- 委員（中村純也） その元になっているのは予算枠内に納めるための事業の見直しでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 予算枠というわけではございませんが、やはり普通建設事業費の削減ということで検討した結果になります。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） その削減は、この金額と比較ではどういう目標だったのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 金額設定等はあえてしませんでした。先ほど申し上げたとおり、用地買収済みだったり、緊急度、危険度を加味した上で箇所を選定いたしました。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 令和3年の必要性の積み上げによる結果だということによろしいですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 建設課長。
- 建設課長 おっしゃるとおりです。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 委員の質疑を終了いたします。分科会外委員の質疑をお受けします。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の質疑を終了いたします。
以上で、第1号議案のうちの関係部分に関する質疑を終わります。
これより、第1号議案のうちの関係部分について意見をお伺いいたします。
賛否に関する意見はありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の意見はありますか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 以上で、第1号議案のうちの関係部分に関する意見を終わります。以上で建設課の質疑を終わります。
以上で、本日の日程は全て終了いたしました。
これをもって散会いたします。ご苦労さまでした。

14時51分 散会

9時00分 開会

- 委員長（二ノ宮善明） おはようございます。ただいまから本日の会議を開きます。本日の日程は、お手元に配付のとおりであります。
審査の方法は昨日と同様に当局の説明を求めてから質疑に入ります。
発言の際には録音の関係上、必ずマイクをご使用願います。
昨日に引き続き建設部関係の審査を行います。

区画整理課

- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課の審査を行います。第1号議案のうちの関係部分の審査になります。暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。説明は終わりました。
質疑に入ります。質疑はございませんか。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 今の大型商業施設なのですけども、これはちょっと具体的には駅のほうですか、それともどこを指すのかなという、駅前のところの大型施設ですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 施工箇所図における、ここで言います平松新道線西側区域、赤色の色塗りはしてございません。この赤色は工事でございますが、7件の移転補償箇所のうちの1件になります。以上でございます。
(「確認ですけども、ちょっと休憩で」の声あり)
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。そのほかございますか。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） すみません、この事業に市債がずっと投入されてきていますけれども、これまでにどのぐらい市債、この事業に関わってきたのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。区画整理課長。
- 区画整理課長 30年度末時点で国庫補助事業に対する市債分が22億790万円、市単分における市債が2,080万円ということで課のほうでは管理してございます。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） ~~この市債、原本の支払いを重ねてきているかと思えますけれども、このうちどのぐらい今まで返していますか。それは分からないで~~

~~すか。財政のほうですか。~~

- 委員長（二ノ宮善明） 財政でやりましょう。
- 委員（勝又 豊） では取り消します。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。中村委員。
- 委員（中村純也） お願いします。今年度の区画整理事業の予定箇所図に載っている部分ですけれども、先般現地確認したときには警察との協議で自転車との協議というところがありましたけれども、そのほか安全に関して警察等と協議してきたことについて、この令和3年度で実施する部分というのはあるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 まず、信号機を設置するか否か、横断歩道を設置するか否か、自転車通行帯をどのような形状にするか、このようなことを警察と協議してございます。横断歩道につきましては、今の時点では設置はしない。信号機についても新たな信号は設置しない。自転車通行帯につきましては、俗に言う矢羽というものですけれども、車道部の端部に自転車の走る通行帯を設置するというようなことを警察と協議してございます。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 安全の確保が担保されてこの施工に至るということでよろしいですね。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 そのとおりでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） もう一点です。大型店舗の建て替えに合わせて今回進捗を早めなければいけないところがあると思いますけれども、計画期間に余裕があるのでしょうか。暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。区画整理課長。
- 区画整理課長 スケジュール的には非常に厳しいところではございますが、開店に間に合うよう市のほうでもスケジュールを組みながら進めていきたいと考えてございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 了解いたしました。
もう一点、移転補償の部分ですけれども、移転に対しての補償のみで、建て替えに対する休業は事業者の意思ということで、市にその責務はないということよろしいでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。

- 区画整理課長 そのとおりでございます。建物については不要移転ということで、事業者さんのほうで自発的に建て替えを行うということで進めております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 先ほど課長のほうから令和3年度事業については予算を認めていただきたいという発言がございました。区画整理事業は、自分も経験上、すぐに止まる事業ではないということは重々承知をしております。その中で、委託料なのですけれども、5,210万計上しているわけでございますけれども、これは令和3年度実施事業に必要な委託のみかということをお伺いいたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 今回予算編成に当たりまして、かなり予算を絞り込んだ編成を区画整理課では行っております。できましたら来年度、再来年度に補償交渉を行うところの物件調査等をやりたいところではございますが、そういったものは極力削りまして、来年度事業に必要なものをメインとして計上してございます。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） それでは、令和4年度以降分の設計とか物件調査とか、そういうのを含んでいないということによろしいですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 4年度以降のものについては、工事委託等が入っていると思っておりますけれども、そのほか削れるものについては極力削ったということでございます。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 今回の予算で工事請負費3億6,000、補償が4億4,500万ということで、割合とするとやはりまちの中というか中心市街地ですので、物件移転が高くなっていったのは、これは分かるのですけれども、令和4年度以降どれだけ物件移転の金額を想定しているのか、最終までお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 令和11年度までに事業を完了させるためには、来年度から11億近くの事業費を消化していかないと事業は完了いたしません。ですので、令和11年度完了を目指すのであれば、今年度同様の補償金額が必要になるかと考えております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 今の11億というのは、年間の工事を含んだ事業費ということでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
 - 区画整理課長 そのとおりでございます。
 - 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
 - 委員（土屋主久） 私の聞いているのは、物件移転補償が令和4年以降、完成が11年ということですので、そこまでに係る物件移転補償費のみをお伺いしております。
 - 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
 - 区画整理課長 物件移転補償費につきましても、今年度同様の金額が必要になるかどうかと考えております。以上です。
 - 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
 - 委員（土屋主久） 4億4,500万が毎年完成まで1年間にかかるということでしょうか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
 - 区画整理課長 物件によりまして1件の建物が4億かかる場所があったり500万のところがあったりします。そういったことにつきまして、その年度によって4億が5億になることも3億になることもあろうかと思っております。以上でございます。
 - 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
 - 委員（土屋主久） 事業を始める当初に、この事業が幾らかかるという積算するためには、そういうものが全てもう積算されているはずなのです。ですから、私は正確な数字を言えとは言っていません。漠然でもいいから金額を示してくださいと言っています。
- （「暫時休憩をお願いします」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
 - 委員長（二ノ宮善明） 再開します。区画整理課長。
 - 区画整理課長 令和2年度以降平均で6億前後の移転補償を進めていかないと完了しないという試算になっております。以上です。
 - 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） 移転のために、今移転用の仮店舗とか、あとアパートのほうとか準備しているかと思えますけれども、来年度これらを活用する予定はありますか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
 - 区画整理課長 来年度は特にございませぬ。
 - 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） 今後の工事の関係で、これらはまだ維持しておかなければならないものなのではないでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 仮設住宅等は今も入られている方がございます。仮店舗につきましては、これから商業地域、店舗等の補償が始まった際には、また使用される方が出ようかと思えます。また、市のほうとしても極力そちらのほうへ入っていただくような形で交渉を進めていきたいと思っておりますので、今後も継続して存続させていきたいと考えております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） すみません、先ほどのところで、物件の移転補償なのですけれども、この後移転をする件数、そのほうというのは、最初からもう分かっていると思うのですけれども、この後あとどれぐらいの移転が必要になってくるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。区画整理課長。
- 区画整理課長 地権者数ではなくて建物の棟数、倉庫等も含めたものでいきますと、全体で約360のうち残り約190でございます。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） そうしますと、あと190棟に対してこれからずっと6億円ぐらいがかかっていくということになるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 その補償につきましては、耕作物等、立ち木とか舗装とかブロック等がございます。そういったものも含めて年間約6億ぐらいの平均になってこようかということでございます。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 先ほど桃園平松線が全面開通をしたらば、もうそこに張りつくというか、店舗が幾つか分かっているそうなのですけれども、それは新規の開店なのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 今私のほうで把握しているのは新規ではなくて、区域内の方がそこに換地をされまして、そこで再開するということでございます。暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） もう一点お伺いします。
工事請負費のところ、河川改修関連工事、小柄沢のほかにもう一つあるとおっしゃったと思うのですが、それはどこの場所になりますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。区画整理課長。
- 区画整理課長 これは、小柄沢川河川改修工事に伴う関連工事という形で計上させていただいております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。増田委員。
- 副委員長（増田祐二） お願いします。267ページで旅費です。旅費に関しての用途をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 課長代理。
- 区画整理課長代理 旅費の用途ですけれども、主に地権者交渉で、市内の方もいらっしゃるけれども、県外の方多いですので、そちらの旅費となっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 国や県との協議が必要な際の旅費はここではなく、別のところから来ますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長代理。
- 区画整理課長代理 国や県、またJRとの交渉の旅費も含まれております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 今後、国や県との協議が必要な際に、これ以外の不測の旅費が生じた場合にはどのように対応されますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 現時点では必要最大の予算を計上しておりまして、これ以上かかることはないというふうに考えております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 委員の質疑を終了いたします。分科会外委員の質疑をお受けいたします。小林委員。
- 委員外委員（小林 俊） すみません、この予定箇所図の①番、水窪深良線のところの工事内容はどんなものなのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 これは、水窪深良線の区域側の歩道部分、道路の拡幅工事になります。つきまして側溝の敷設、境界ブロックの設置、歩道部分の舗装、車道の舗装、あとラインの設置等になります。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 委員外委員（小林 俊） 拡幅した土地の帰属はどこになるのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。
- 区画整理課長 県道でございますので、最終的に県のほうへ帰属するように

なります。今協議を進めているところでございます。

○委員長（二ノ宮善明） 小林委員。

○委員外委員（小林 俊） ②のこの道路はいつ開くのでしょうか、というかいつ供用できるのでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。

○区画整理課長 大型商業施設の開店に間に合うように年内に供用を開始する予定で考えております。以上です。

（「早くお願いします」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 岡本委員。

○委員外委員（岡本和枝） 2月15日に市長から非常事態宣言がされました。今年度中に地権者の方に対して何か説明とか対応とか、そのようなことは計画されるのでしょうか。来年度の予算と直接関係ないのですけれども、とても不安とかいろんなものが出てきて、私のほうにも来たりしているのですけれども、その辺の対応はどのように考えられているのでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 区画整理課長。

○区画整理課長 今財政非常事態宣言のお話がありましたけれども、私どもそれを受けまして、今行っている地権者の方にはもう、来年度お願いします、補償交渉をやらせていただきますという形で説明している地権者の方には改めてそういった説明はさせていただいているのですが、ちょっと明確ではなかった、優先順位の低いと言ったらおかしいのですけれども、移転時期の少しでも遅くすることができる地権者の方につきましては、こういう状況であつて、ちょっと来年度果たしてできるかどうかは予算編成を見て、国の補助金のつけを見て、そしていかないと判断できませんという説明を改めてさせていただいているところでございます。非常に心苦しいところではございますが、そういった形で対応させていただいております。以上です。

○委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 以上で分科会外委員の質疑を終了いたします。

以上で第1号議案のうちの関係部分に関する質疑を終わります。

これより第1号議案のうちの関係部分について意見を伺います。賛否に関する意見はありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の賛否に関する意見はありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 以上で第1号議案のうちの関係部分に関する意見を終わります。

以上で区画整理課の質疑を終わります。

暫時休憩いたします。

○委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。

まちづくり課

- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課の審査を行います。
第1号議案のうちの関係部分の審査になります。
説明は終わりました。質疑に入ります。質疑はありませんか。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 先ほどありました舞台団地の借地料がアップした件をちょっと詳しくお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 現在、建設管理課のほうで行われております国土調査の対象区域として舞台団地のエリアが査定が行われました。その結果、隣地との境界確認を再度した結果、舞台団地の借地している面積が若干面積が増えたという結果、借地料が増額になっております。
（「休憩でお願いします」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 公営住宅長寿命化ということで策定委託がありますけれども、これ対象にする団地というのは、この3団地全てなのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 3団地になります。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 今の公営住宅の関係ですけれども、委託を実施するというところで、これについては、現状の住宅の管理体制というか、今の住宅を要するに長寿命化して、そのまま経過していくという方向性に決まったということですか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 ご質問の部分で、この表現が長寿命化という表現になっております。1点は、新稲荷団地については、まだ築年数がたっていないもので、この表現どおり長寿命化という形、あと2つの団地については、これまでも議論されておりますが、今後そのまま維持するべきか、また建て替え等も検討すべきという発想もございますので、その部分も含めた計画になっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 民間のアパートとかそういうところの活用というのは含まれないということでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 こちらのご質問の点につきましても、併せて建て替えが一番いいのか、あるいは借り上げがいいのかということも検討していくものに

なっております。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） 今の件については分かりました。

次に、借地料の関係ですけれども、3団地とも借地料で対応しているということで、年間1,500万ということで、市全体としてやっぱり借地料というのは本当に考えていかなければならないということの中で、まちづくり課については、この借地料について何かお話しとかを進めていますでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 借地の解消については2点ほど検討はしております。1点は、現況の借地を購入させていただきたいという交渉、あるいは現地からほかのところに建て替えるに併せて借地を返却してしまうと。最終的には借地はよくないというところで、どちらにしろ土地の買収という方向を考えてはおります。これは、財政当局とも議論を進めているところではあります。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） 財政課とも話し合いをしながら、これについてはどんどん進めていただきたいというふうに思います。取りあえずいいです。

○委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。岩井委員。

○委員（岩井良枝） 269ページ、公園管理で伺います。委託料のところなのですが、各公園の管理委託をされているほかに、公園施設保守点検というのがあるのですけれども、これの内容についてお願いします。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 保守点検というのは主に遊具関係になります。こちらについては、統一的なルールの中で実施しなければならないというものになりますので、個別の公園委託とか分離して予算計上させていただいております。

○委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。

○委員（岩井良枝） 19公園のうち遊具がある公園というのは何公園になりますか。

（「暫時休憩願います」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。岩井委員。

○委員（岩井良枝） 砂場の清掃委託をされていますけれども、これは年に何回行われていますでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 砂場の清掃委託については、年1回でございます。

○委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。

○委員（岩井良枝） 清掃が1回というのは、減っていますか。ずっと1回だ

ったでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
 - 委員長（二ノ宮善明） 再開します。まちづくり課長。
 - まちづくり課長 清掃の回数については、再度確認させていただきたいと思
います。お願いします。
 - 委員長（二ノ宮善明） そのほか。勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） （仮称）御師公園整備事業についてなのですけれども、
この事業を行う効果をお願いします。
 - 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
 - まちづくり課長 （仮称）御師公園につきましては、従前から政策しており
ます緑の基本計画に基づいて事業のほうを進めております。今回の御師公園
につきましては、これまで裾野市にない歴史公園という位置づけで、市内外
の方に触れていただきたいという発想から計画の中に位置づけられてござい
ます。以上です。
 - 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） 歴史公園ということですからけれども、ここに設置する施設、
どんなものを予定しているのでしょうか。
 - 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
 - まちづくり課長 まずは、やはり御師ということがございますので、富士山
を眺めやすい施設、これは建物とか耕作物というように限定したものではご
ざいませんが、やはり富士山が見えやすいというようなものを考えておりま
す。また、周辺の地区の方にも利用していただきたいというところがありま
すので、芝生等の広い広場を現在のところは計画しているところでございま
す。以上です。
 - 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） 観光施設的な要素として、お子さんを対象とするもの
か、そういったものは考えていないのでしょうか。
 - 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
 - まちづくり課長 現在地元区の方たちとお話をしております。私たちまちづ
くり課の職員としますと、周辺で子育て遊具で非常に人気の高いものがあり
ますもので、そういうものも設置して利用していただきたいなという発想は
持っております。
- （「ちょっと暫時休憩でお願いします」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
 - 委員長（二ノ宮善明） 再開します。勝又委員。
 - 委員（勝又 豊） そのほかここにここを特徴としたもの等は考えていないでし

ようか。

- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 現在予定地につきましては、比較的針葉樹のほうが多いのですが、やはり散策していただきたいという考えから、樹種転換のほうを地元の方たちと考えております。紅葉等がするような木にさせていただいて、多くの方に触れていただければなというふうに考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 245ページ、我が家の専門家診断事業委託です。令和2年度は40件を見込んで、3年度予算については20件ということで半減しているのですけれども、診断が必要な住宅が減少しているという考えでよろしいでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 委員のおっしゃるとおりです。年々昭和56年以前の住宅というものになるのですが、老朽化が進んでおるので、対象になる建物が減少してきているのと、片方では耐震化が進んでいるという形で診断業務のほうは減ると判断をしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） その下のほうでブロック塀等耐震改修促進事業、緊急輸送路補助金でございます。国が2分の1、県が4分の1、市が4分の1ということで、1件ということですが、もし3件、4件とか要望がもしあった場合に補正対応をするのかどうかお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 委員のおっしゃるとおりでございます。申請が多くなった場合には補助金の増額を国、県のほうに要望したいと思っております。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。中村委員。
- 委員（中村純也） 271ページの御師公園についてです。財源で8条交付金のところを使うような話でございましたけれども、冒頭、文化センターなんかの事業については、先送りをするよという中で、この御師のところの必要性についてはどのような見解で上げてあるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 財政状況のお話については、市長のお話のとおりではございます。整備については、こちらは時間もかかり、費用もかかるという形で市長の発言がございました。国の補助金についても、これまでこの事業化にたどり着くまで相当の年数を費やした状況でございます。国と協議をされたというお話で、その結果、今年度から着手をしないと今後また事業化のめどがたたないというような協議がされたということを聞いております。こちら

は、すみません、事業費補助の国とのやり取りについては、正直なところ他部署のほうでやっていただいたという状況でございます。

○委員長（二ノ宮善明） 中村委員。

○委員（中村純也） 分かりました。他部署のほうだということ。あとは個々の優先性、今やるべき事業としての在り方というのは、先ほどの国との協議が調った今という理由以外はありますか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 まず、公園を整備すべきかというところからがあるかと思うのですが、これまで議会でも長年公園不足というものが議論されている状況でございます。また、市のほうで設置する公園につきましては、子供から高齢者の方まで幅広い市民、また市外の方も利用していただけるという、裾野市の魅力を発信できる施設としてまちづくり課のほうでは考えております。現在、裾野市のほうに非常に他の事業においても注目をいただいているところがございますので、市内外に発信できるという形で、早期な事業完了を目指すという発想で私たちは業務のほうを進めております。以上です。

○委員長（二ノ宮善明） 中村委員。

○委員（中村純也） 市民の公園に対する需要に対して国との協議も調ったので、この令和3年度に実施するための設計に入るということによろしいですか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 委員のおっしゃるとおりでございます。以上です。

○委員長（二ノ宮善明） 中村委員。

○委員（中村純也） その件は分かりました。

もう一点、各種今まで計画が様々ありましたけれども、やっとな整備されて、いよいよこのまちづくりに対しての実施が行くのではないかと、動きが出てくるのではないかなと思いますけれども、体制としてはどのような強化する部分とかといったのはあるのでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 個別の業務に限らずなのですが、従前の職員プラスご承知のとおり2月1日からは今度は北部エリアという形で職員を増強していただきました。その体制を来年度、今後機構の部分は、変化が出てくるようですが、全般的には職員体制は強化の方向で進んでおります。

○委員長（二ノ宮善明） 中村委員。

○委員（中村純也） 分かりました。特区なんかも全国各地でやるようですので、そういったものの情報入手だとか、そういったのが必要になると思いますけれども、まちづくり課で注視するデータ、情報みたいなものというのは

予定されていますでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 まず、特区の申請、あるいはデータ収集については、みらい政策課のほうでSDCC構想に合わせて業務を行っております。ちなみに、市内連携は取っておるところなのですが、やはりウーブン・シティのお話が出ておりますが、その中のものをいかに外に引き出すかというところで、全国ほかの自治体で行っている例えば自動運転の試験運行とか、そういうもののデータ収集は鋭意行っているところでございます。

○委員長（二ノ宮善明） 中村委員。

○委員（中村純也） 了解しました。未来都市との連携をする中では、土地の規制だとか、そういったところに関係してきますけれども、農政との連携を含めてその規制緩和に向けた調整といったところにはどの程度令和3年は踏み込むのでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 まず、農政との連携につきましては、一番関連しそうなところでは深良のまちづくりです。ご質問の中で、いわゆるウーブン・シティの関連というところがございしますが、やはりウーブン・シティができることによってまちが活性化してきます。そのときに住宅等が不足する場合にどのように新たな供給をするかというところで農政部局と、市街化に編入できなかったとしても、他の手法で宅地をつくることも可能になりますので、そちらの研究を進めていきたいと思っております。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） 先ほど御師公園の関係出ましたけれども、御師公園については、歴史を知りながら、本当に富士登山という中では、須山口というのが私はやっぱりナンバーワンだというふうに思っています。そういう中で、市内のお子さんたちも芝生広場ですっ飛び回るといふ、そういうことができるということは、すばらしい公園になるのではないかなというふうに思います。ぜひ頑張っていたきたいと同時に、質問したいのは、今回の予算の中で、新しい遊具の設置という、そういうものが出てこないのです。たしか去年も出てこない。やっぱり住みたくなるまちという形が、子育てのしやすいまちというには、やはり遊具というものは必要ではないかと考えます。遊具設置の新設という予算がのってこない理由をお聞かせいただきたいと思いません。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 現在は実施計画、来年度予算は実施設計です。設計の段階になりますので、この段階で遊具の配置等、遊具という言葉が出てきますの

で、事業をこのまま進んでいけば来年度には工事費の中に入れてしまうかもしれませんが、遊具等も工事費の中に換算されるというようなストーリーでございます。

- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） すみません、聞き方が悪かったかもしれないのですが、御師公園についてはそういう形で進めていくと。市内の公園、遊具も老朽化していて、子育て世代のパパ、ママ、そしてお子さんに人気のあるような遊具ではないと思うのです。やはりこんなのが設置されたということで、そういうのはやっぱり感じるまちというか、そのためにはやっぱり遊具の新たな設置というのが市内の公園には必要ではないかということでお聞きしました。今年は計上されていないのですが、今後はどうしていく考えかをお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 やはり遊具につきましては、老朽化が進んでおります。予算の関係もあると思いますが、当課としますと遊具の改修、新設のほうは積極的にやりたいと思っております。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。増田委員。
- 副委員長（増田祐二） お願いします。冒頭説明にもありましたが、深良のまちづくり予算に関して50万、大分減額されての計上で、令和3年度に関しては今年度できなかった部分の機運醸成の部分をやっていくというふうなお話でした。実際に何をされるかということに関して、具体性のある検討はされていますか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 実際は、先ほど申し上げましたとおり、年度末に一番市街化を望むエリアの地権者の方がまちづくり協議会を刷新するための準備委員会というものを設けていただきました。その方たちにワークショップ等を行いながら本体の、今は準備委員会ですので、協議会の刷新を令和3年度の一歩力を入れていきたいところだというふうに考えてございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） では、その準備委員会が実際の委員会になった段階からさらに動きが加速するというふうな認識でよろしいでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 説明の中では、令和2年度本来であればワークショップを、例えば深良地区に限らず、当該地につきましては、石脇等も範囲に入りますもので、やはりコロナのこの状況が改善されましたら地権者のみならず、多くの方たちにお披露目の場を用意させていただきたいというのが現状で

ございます。

- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） もう一点別件です。御師公園のところですか。御師公園で先ほど歴史公園というふうな話がありまして、それと同僚委員の質疑のほうでは、目的に関しても明確な答えが返ってききましたが、1点、借地の解消のための玉突きというか、せっかくの新設公園の中に借地分の施設を集約化していくというふうな考えは、この中にはありませんか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 現在市としますと、当該地を借地する、これはお金を払う払わないという部分でございますが、基本的にはお金を払わないという方向で現在地元と協議は進めているところでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） ごめんなさい、聞き方が悪かったです。現在借地がある施設で、施設自体が老朽化が進んでいるようなものの機能をこちらの施設のほうに統合していくというふうな考え方はありませんかというふうな質疑です。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 具体なお話をしますと、恐らく富士山資料館の件かと思われれますが、所管的には教育部の判断になっております。現在その部分までは検討中というところで、結果は出てございません。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 先ほどの深良地区のまちづくり支援委託ということで、業務内容というか、漠然と分かりましたけれども、新しい若者、新しいメンバーということでまちづくりを進めていくということでございます。これにはコーディネーターという、要するに優秀なコーディネーターというのが絶対必要なのです。その辺どのように考えているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 やはり私たち行政職員だけですと方向性が定まらないという状況が懸念されております。そのためには当該の50万円をまちづくりの経験が豊富なコンサルタント等に委託をして事業の推進を考えてございます。
- 委員長（二ノ宮善明） よろしいですか。
それでは、委員長を交代してください。
- 副委員長（増田祐二） 委員長を交代します。二ノ宮委員。
- 委員（二ノ宮善明） すみません、空き家等対策事業についてお伺いをいたします。

現在の当市での空き家、特定空家に認定している件数というのはあります

でしょうか。

○副委員長（増田祐二） まちづくり課長。

○まちづくり課長 現在1軒ございます。

○副委員長（増田祐二） 二ノ宮委員。

○委員（二ノ宮善明） どのような状況になっていますか。

○副委員長（増田祐二） まちづくり課長。

○まちづくり課長 該当地につきましては、すみません、個別になってしまいますが、市役所の南側に当たるところでございます。認定のほうは行われておるのですが、地権者との交渉が進められておりまして、現在は当該地の空き家は解体の方向で協議を進めているところでございます。

○副委員長（増田祐二） 二ノ宮委員。

○委員（二ノ宮善明） 市有財産の強制的な取壊しというのは容易ではないことは分かります。頑張ってくださいていることも了解しています。ただ、特定空家、どうしても小山町とか比べてしまうのですけれども、それでは空き家等対策協議会委員の仕事内容の中に、施策の効果を検証して必要に応じて計画の見直しを行うというのも入っていると思うのですが、撤去費の補助、更地にしても税負担を軽減する、そういうような施策を設けるというような協議はしているのでしょうか、お伺いします。

○副委員長（増田祐二） まちづくり課長。

○まちづくり課長 税部局との協議は進めております。また、撤去費の補助についても課内では議論をしております。幸いなこと、今回の1軒につきましては、当該地撤去費は施主さん持ちという方向で進められておりますが、県内も幾つかの団体は撤去費補助を行っておりますので、そちらの研究は継続して行っているところでございます。

○副委員長（増田祐二） 二ノ宮委員。

○委員（二ノ宮善明） よろしくお伺いします。

それと、もう一点要望なのですけれども、空き家を放置しているのが有利になるというような、有利にならないような制度の構築が必要ではないかと思っておりますので、その辺も検討していただきたいと思っております。要望です。終わります。

○副委員長（増田祐二） では、委員長を戻します。

○委員長（二ノ宮善明） それでは、委員の質疑を終了いたします。分科会外委員の質疑をお受けいたします。三富委員。

○委員外委員（三富美代子） 御師公園の関係でお伺いいたします。

令和2年度に基本方針策定概算要求実施計画を行ったということなので、現段階でこの事業完了までにどういう費用を考えられていますか。

- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 あくまでも現段階なのですが、総事業費が6億8,500万弱というふうに考えております。また、完成年度を令和7年度を見込んでおるところでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 三富委員。
- 委員外委員（三富美代子） 現段階での試算は、今の件は分かりました。ただ、現状、先ほど委員からも質疑がございましたけれども、実際事業を見送っているというか先送りしているところ、休止をして予算編成をされているという現状がありますので、その点を考えますと、御師公園の設計委託、これを令和3年度にやらなくてはならないといえますか、計画どおりに進めようというふうに至った、そういった一番の要因は何でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 先ほど同僚議員への回答にもございましたが、やはり他事業において注目される裾野市、今のタイミング、そちらを考えますと、早期に現地を完成させるという判断からでございます。当課としますと、これまでも継続的に事業を行っているところでございましたので、建設部としましてここで1度業務を止めるという発想は、部としてはございませんでした。
- 委員長（二ノ宮善明） 三富委員。
- 委員外委員（三富美代子） 公園そのものの整備につきましては、公園が要するに増設されることはいいことではありますが、今このときに進めなければならない事業なのかという疑問を感じております。いろんな議論をされて今回のこの予算編成になっていると思いますけれども、その中で財政課との協議もあつたでしょうし、いろいろの協議の中で、この事業を先送りというような考え方は出なかったのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。
- まちづくり課長 ご質問の趣旨も十分承知した上での回答をさせていただきますが、やはり先ほど全体事業費6億8,500を予定しているというお話をしましたが、その中で補助金が4億ほど予定されてございます。その部分で国と協議をしたという結果でして、これが先送りになったとしたら、補助金の確保についてはまた計画を国側も見直さなければならないという、その協議がされた結果、今回の予算編成に至っているということでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。岡本委員。
- 委員外委員（岡本和枝） 都市計画街路事業費の関係で、昨年度稲荷工区の詳細設計委託がありましたけれども、今年度については、その関係が何ものっていないのですけれども、これはどのような協議があつたのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

- まちづくり課長　こちらについても、市長の財政の緊急事態宣言以降、市長からもお話がある事業でございます。当課としましては、事業を進めたいという形で要求はさせていただいたところでございます。しかしながら、財政状況を鑑みてという形で、予算編成がこのような結果になったという状況でございます。
- 委員長（二ノ宮善明）　岡本委員。
- 委員外委員（岡本和枝）　要求をされた予算の額は、それはどのくらいだったのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明）　まちづくり課長。
- まちづくり課長　当該委員会は、新年度予算に対しての委員会だというふうに私は認識しております。この場で要求額が幾らだったというのは、少し発言は控えさせていただきたいなと思います。
- 委員長（二ノ宮善明）　岡本委員。
- 委員外委員（岡本和枝）　とても大事な、そのところは大事なことで、それが分かった中で、でも市長のそういう要求に対して諦めたということなもので、ぜひそれはお聞きしたいなと思うのですけれども、概算でいいのですけれども。
- 委員長（二ノ宮善明）　今の岡本委員の質疑ですけれども、先ほどの答弁にもありましたように、向こう側からも答弁ができないという、そういうようなことだと思いますので、よろしくをお願いします。
- 委員外委員（岡本和枝）　では、いいですか。
- 委員長（二ノ宮善明）　いや、3回終わりましたので。三富さんも3回で終わりにさせてもらいました。次いらっしゃいますか。小林委員。
- 委員外委員（小林　俊）　予算書263ページの深良地区まちづくり支援委託のところの対策事業ですけれども、その準備委員会を立ち上げて、まちづくり協議会のほうはお払い箱にするらしいのですが、そのお払い箱にされるほうの了解は取れているのですか。
- 委員長（二ノ宮善明）　まちづくり課長。
- まちづくり課長　従前の方々に対してはご説明をさせていただきまして、了承を得た上での今回の準備委員会設立になっております。
- 委員長（二ノ宮善明）　小林議員。
- 委員外議員（小林　俊）　深良地区まちづくりといいますと、主に文化センターから交差点周辺なのですが、そこに話が行くとすぐに新駅という構想が出てくるのです。それが275ページの公営住宅等長寿命化計画策定ですね。ここに出ています舞台団地のところは、その深良地区のまちづくりの関係を考えると、借地かどうかは別として、まとまった土地として舞台団地と深良グ

ラウンドはすごくいいわけですね。そこのところの両方を見てということは考えていますでしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） まちづくり課長。

○まちづくり課長 議員のお話のとおり、当該地につきましては、広い区画が用意できるということから、舞台団地の老朽化も併せまして現地建て替え、非現地建て替えという判断の中から、エリアの中で利用も一つの検討の材料となるように考えてはございます。

○委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 以上で分科会外委員の質疑を終了いたします。

以上で第1号議案のうちの関係部分に関する質疑を終わります。

これより第1号議案のうちの関係部分について意見を伺います。賛否に関する意見はありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の意見はありますか。

三富議員。

○委員外議員（三富美代子） 意見があります。それだけです。

○委員長（二ノ宮善明） 以上で第1号議案のうちの関係部分に関する意見を終わります。以上でまちづくり課の質疑を終わります。

以上で建設部関係の議案の質疑を終わります。暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。

休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。

まちづくり課（答弁漏れ）

- 委員長（二ノ宮善明） 初めに、まちづくり課長より答弁漏れについて発言の申出がありましたので、これを許します。まちづくり課長。
- まちづくり課長 先ほどの答弁漏れ2点ございました。1点は砂場の清掃については、年に何回かというお話ですが、基本的には年2回でございます。入替えがあった年は入替え足す1という形で、基本的に年2回。
もう一点です。19公園のうち遊具がある公園は幾つかというご質問ですが、19公園中16公園遊具がございます。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員、よろしいですか。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 19公園中16個に遊具がありますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 今そういう答弁です。
- 委員（岩井良枝） ごめんなさい。分かりました。また自分で確認します。
- まちづくり課長 遊具がない公園についてお話しします。青葉台上公園、南部公園、葛山上城公園の3つの公園については遊具がございません。
- 委員（岩井良枝） 分かりました。後で確認します。
- 委員長（二ノ宮善明） 委員の皆様、よろしいですか。
（「はい」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 以上で答弁漏れについて終わります。暫時休憩します。

環境市民部

○委員長（二ノ宮善明） ただいまから環境市民部上下水道経営課及び上下水道工務課の審査に入ります。

（環境市民部長 総括説明）

総括説明は終わりました。

第1号議案のうちの関係部分、第7号議案、第8号議案及び第9号議案の審査になります。

上下水道経営課、上下水道工務課（第1号）

○委員長（二ノ宮善明） 一つ一つやっていきたいと思いますので、初めに第1号議案のうちの関係部分の審査を行います。

説明は終わりました。質疑に入ります。質疑はありませんか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 委員の質疑を終了いたします。分科会外委員の質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の質疑も終了いたします。

以上で第1号議案のうち関係部分に関する質疑を終了いたします。

これより第1号議案のうち関係部分について意見を伺います。

賛否に関する意見はありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の意見はありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） なしと認めます。

以上で第1号議案のうち関係部分に関する意見を終わります。

上下水道経営課、上下水道工務課（第7号）

- 委員長（二ノ宮善明） 次に、第7号議案の審査になります。
説明は終わりました。暫時休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
質疑に入ります。質疑はありますか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 487ページです。給水戸数が一番肝心かなと思うのですが、令和2年度当初予算のときには2万1,140戸、たしかそうだったと思います。今まで2万1,080戸ということで、この減少の理由というのを教えてください。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 給水戸数の減少は、人口の減と連動しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 人口の減というよりも、人口の減、世帯数の実際は減少してしまっている、人口減か、世帯数の減少ですよね。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 そのとおり、世帯数の減でございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） その減少している中で、御宿の土地区画整理事業のほうで、ほかに聞いたあれでいくと、令和4年になるのかな、ということで、その戸数が98区画ということで、そのたて込んだ全部で建設された場合に、営業収益というのが幾らぐらい見込めるわけですか。98戸が。
（「暫時休憩願います」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 概算になりますが、おおむね2か月の水道料金が平均で5,000円程度と考えますと、年6回で1件当たり3万円、約100戸ですので、300万円ぐらいの増額を予定しております。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。中村委員。
- 委員（中村純也） お願いします。今の部分になります。第2条のところの予定量は、どういう点でその設定されているのか、根拠はどこにありますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 現在の給水戸数及び配水量と今年度の実績を見比べまして、実績から予想を立てて予定量を決めております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 了解しました。もう少し今年度のいつの時点を参考にしているのですか。

- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
 - 水道事業管理監 予算作成時ですので、11月、12月頃の実績を見て予定量を策定しております。
 - 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
 - 委員（中村純也） 次の488ページの第8条の設定根拠は何でしょうか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
 - 水道事業管理監 棚卸資産につきましては、量水器等の費用となりますので、量水器につきましては、毎年8年ごとに交換していますので、交換個数及び量水器ボックス等の資材につきましては、実績を考慮しまして限度額を決定しております。
 - 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
 - 委員（中村純也） 限度額になっていますけれども、実績とイコールですか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
 - 水道事業管理監 あくまでも限度額で、予算と一緒にの考え方でよろしいと思います。
 - 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
 - 委員（中村純也） この設定については、どのぐらいの差額というか、余裕を見ての設定でしょうか。
- （「暫時休憩願います」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
 - 委員長（二ノ宮善明） 再開します。上下水道工務課長。
 - 上下水道工務課長 メーター器の決まった数量と、あと材料等の個数を実績から換算しまして算出しております。以上です。
 - 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
 - 委員（中村純也） 今定例会の中で水道の使用料の条例を改定しましたけれども、影響が出てくるところはどこになりますか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
 - 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
 - 水道事業管理監 影響が出てきますのは、489ページを御覧ください。収益的収入の2款営業外費用の第6目の雑収益の中にその他雑収益というところで使用料賃借料負担金とありますが、この中に含まれておりました。
 - 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
 - 委員（中村純也） 了解しました。水道事業の中でウーブン・シティへの営業活動等は令和3年度は何か考えているのでしょうか。
 - 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
 - 水道事業管理監 ウーブン・シティに関しましては、事業者と水道使用につ

いて協議をしておりますが、ウーブン側は、今現在が専用水道で、旧のTME Jさんの工場を行っていますので、上水道は使わないで自分たちで専用水道ないし簡易水道でやるということで県と協議を行っていますので、特に裾野市から水道事業に関する営業は行う予定はございません。

(「暫時休憩願います」の声あり)

- 委員長(二ノ宮善明) 暫時休憩します。
- 委員長(二ノ宮善明) 再開します。土屋委員。
- 委員(土屋主久) 暫時休憩の中で、今のに関係するのですけれども……
- 委員長(二ノ宮善明) 暫時休憩します。
- 委員長(二ノ宮善明) 再開します。勝又委員。
- 委員(勝又 豊) 487ページの1日平均給水量なののですけれども、これは昨年度よりも93立米少ないのですけれども、何か要因を考えているのですか。
- 委員長(二ノ宮善明) 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 こちらの給水量につきましては、先ほど言いましたように人口減少による減少と、あと節水型の機器の普及によりまして1人当たりの使用量が減っております。そのため年間給水量及び平均給水量が減少しております。
- 委員長(二ノ宮善明) 勝又委員。
- 委員(勝又 豊) そうしますと、アパートとか戸建てが少なくなっていることではないという。
- 委員長(二ノ宮善明) 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 戸建てが少ないというよりも、節水型の機器の普及ということが大きな要因となります。
- 委員長(二ノ宮善明) 勝又委員。
- 委員(勝又 豊) 515ページの茶畑配水場監視カメラ設置工事とありますけれども、これを設置する目的は何でしょうか。
- 委員長(二ノ宮善明) 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 配水場に関しましては、やはり飲料水ですので、侵入者とかなんとか、部外者が入るのは困りますので、危機管理の上で防犯カメラをつけております。
- 委員長(二ノ宮善明) 勝又委員。
- 委員(勝又 豊) そうしますと、ほかの場所もカメラはもう既に設置されているのでしょうか。
- 委員長(二ノ宮善明) 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 今ほか3か所、石脇、下和田含めて3か所つけております。以上です。

- 委員長（二ノ宮善明） 勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 今回茶畑を設置しますけれども、今後これからつけていく予定というのはあるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 そのとおりです。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 今と同じところなのですけれども、呼子配水場関連監視システム増強工事、これも毎年されているみたいなのですが、この監視システムの増強というのは具体的にはどういうものなのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 今無線で行っているのですけれども、無線ですと……、ちょっと暫時休憩をお願いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 今無線のものを光回線等で接続があるが、途切れないようなものにする予定であります。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） そうしますと、全てのところに必要なわけではなくて、そういう邪魔なとか樹木とか、そういうので来ないところだけを設置をしていくということになるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 今もう光回線が入っているところも多いものですから、弱いところを直しているという話になります。
- 委員長（二ノ宮善明） ほかに質疑はございませんか。増田委員。
- 副委員長（増田祐二） お願いします。502ページになろうかと思いますが、令和3年度営業収益を増加させることに対して何か取り組まれることはありますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 営業収益に関しましては、先ほど言いましたように、人口減と節水型機器の普及によって将来的に減少傾向になっております。この傾向というのはなかなか止めにくいものですから、昨年度策定しました経営戦略に基づき、減る分につきましては、出すほうを抑制するような経営を行っていきたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 具体的に言うと、裾野市の水の販売収入等を増加させていこうというふうな、そういったことですか、先ほど委員からも質疑

がありました、新たに接続する可能性があるようなところに対して収益を増加させていこうというふうな、そういう予算の考え方はありませんかという質疑です。

- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 現状では考えておりません。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。岩井委員。
- 委員（岩井良枝） 509ページ、委託料、一番下のペットボトルの製造委託と
いうのがあります。暫時休憩。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。質疑をお願いします。
- 委員（岩井良枝） すみません、ペットボトルの製造委託について、来年度
も昨年と同じような形で使用していくのか伺います。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 ペットボトルの製造につきましては、昨年度はコロナ感染
症の関係でイベントがほぼ中止になって大分出ていく本数、PR用の本数、
販売本数減っております。そのため製造が遅れまして、昨年の12月に市制50
年の記念ラベルを作成しております。来年度につきましては、オリンピック・
パラリンピックがございしますが、当初オリンピック・パラリンピックのラ
ベルを予定していたのですが、なしにしまして、50周年の記念ラベルで1年間
やっていこうということで、イベント等を見ながら昨年と同じように製作し
ていく予定でございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。
- 委員（岩井良枝） そうしますと、販売に関しましては、どれぐらいの本数、
PR用ではなくて、販売するということに関してはどのように考えていらっ
しゃいますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 販売につきましては、特にPRはしておりませんで、あと
公共施設の自動販売機に一部入れさせてもらって販売しているものでござい
ます。販売につきましては、特にPRはしていないのですけれども、何かの
……暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。答弁をお願いします。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 個人の販売に対するPRは行っておりませんが、今後PR
についても考えていきたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） 515ページの市道関係で本管布設工事が上げられています

けれども、これらの工事は老朽化によるのでしょうか、それともパイプが細いので太くしようとか、そういうふうな目的は何でしょうか。

○委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。

○上下水道工務課長 布設のところは大体共有管で入っているようなところが多く、漏水とか何かが多くちょっと流してくれというものに対して布設というところで行っているものが多いです。布設替えに関しましては、もともと私どもが入っている管で、老朽化したものになります。以上です。

○委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 委員の質疑を終了いたします。分科会外委員の質疑をお受けいたします。小林委員。

○委員外委員（小林 俊） 予算書517ページの右上にあります量水器、これ728個だと8年で更新するというと五千何百個、6,000個ぐらいにしかないのですけれども、2万個だと足りないのではないのですか。平均すれば。

（「暫時休憩願います」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。

○水道事業管理監 調べて後ほど回答させていただきます。

○委員長（二ノ宮善明） 小林委員。

○委員外委員（小林 俊） 水を止めたり出したりするときに、量水器を外したりつけたりしに行くという話でしたが、その費用はこの中のどこに入っているのでしょうか。資本的収支なのか営業なのか。

○委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。

○水道事業管理監 外す手数料に関しましては、今議会で手数料を廃止させていただきましたが、先ほど中村委員の説明にもありましたように、収益的収支の雑収益の中に含まれておりました。

○委員長（二ノ宮善明） 小林委員。

○委員外委員（小林 俊） 予算書ではどこになりますか。

（「暫時休憩願います」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。

○委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。

○水道事業管理監 量水器を外す手間賃については発生しておりません。

○委員長（二ノ宮善明） もう一つすみません、もう3回になってしまいます。設置するときというのは聞いていますから、ちょっと教えてください。

○水道事業管理監 設置及び撤去する場合の手数は取っておりません。

○委員長（二ノ宮善明） そのほか。

(「えっ、撤去するとき、設置するとき」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 両方とも。

(「だから、費用はどこに入っているのですかというのは、取っている取っていないは、それはいいんです。費用はかかっているはずだと思うから」の声あり)

○水道事業管理監 費用としましては、職員の人件費となります。職員が現場に行って……

(「計上していないってこと」の声あり)

○水道事業管理監 計上しておりません。

○委員長(二ノ宮善明) そのほかの方はいらっしゃいますか。

(「なし」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 委員外委員の質疑を終了いたします。これより賛否に関する意見をお伺いいたします。意見はありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 分科会外委員の意見はありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 以上で第7号議案に関する意見を終わります。
暫時休憩します。

○委員長(二ノ宮善明) 再開します。

上下水道経営課、上下水道工務課（答弁漏れ）

- 委員長（二ノ宮善明） 答弁漏れの申出がありましたので、これを許可します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 先ほど午前中に小林議員より予算書517ページの量水器購入費の数についてご質問がありましたが、お答えできませんでしたので、お答えします。
こちらの量水器購入費に書かれている個数につきましては、新規で、家を建てたりアパート建てたりという新規で取り付けた分の個数となります。
- 委員長（二ノ宮善明） よろしいでしょうか。小林委員。
- 委員外委員（小林 俊） 8年で更新するわけだから、2万個を8年間で取り替えるのですよね。それにしても数は少ないのではないかという、そういう意味なのですけれども。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 定期的に8年で取り替える分につきましては、507ページをお願いいたします。507ページの一番下、修繕費の中に量水器更新822万8,000円とありますが、これが更新する量水器の金額となります。
- 委員長（二ノ宮善明） 小林委員。
- 委員外委員（小林 俊） 何個ぐらい、それは分かりました。何個ぐらいここで800万で買っているのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 約3,000個でございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 了承願います。

上下水道経営課、上下水道工務課（第8号）

- 委員長（二ノ宮善明） それでは次に、8号議案の審査になります。
- 説明は終わりました。質疑に入ります。質疑はありませんか。勝又委員。
- 委員（勝又 豊） よろしくお願ひします。国庫補助金が減額になっていますけれども、その要因は何でしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 今回工事の箇所を減らしておりますので、その関係になります。対象区域がちょっと減っております。
- 委員長（二ノ宮善明） ほかにございますか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 519ページで、接続件数の7,700件を見込んでいるということで、供用開始された区域で接続可能なのに接続していない住宅の件数が何件ですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 未接続世帯は約900件となっております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） その900件に対して接続してもらうように行動を起こさなければならぬと思うのですけれども、どのような活動をしているかお伺ひします。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 9月に下水道の日がありますので、そのときに街頭アピールとかをおととしまでやっていたのですが、今年はちょっとコロナの関係でできませんでしたが、9月を下水道週間としまして広報紙等でアピールしております。また、3月になりますが、未接続で期間の長い家庭を200件ほどピックアップしまして、そちらの家庭に資料をお送りして、接続を促すような活動をしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 一応活動はしているということでございますけれども、200件ではなくて、可能ということは、もう即接続、それが多分当たり前のことだと思うので、前回に続いてそういう資料の送付とか接続の努力をしていただきたいと思ひます。
- 委員長（二ノ宮善明） 要望でよろしいですか。
- 委員（土屋主久） はい。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。中村議員。
- 委員（中村純也） では、同じページでお願いします。2条の接続件数ですけれども、新規分、切替え分というのはどういふ見込みであるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。

- 水道事業管理監 新規分は、昨年の実績を参考にしまして115件を予定しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） ~~切替え分は幾つでしょう。~~
（「暫時休憩願います」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
- 委員（中村純也） 今の質疑取り消します。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 536ページお願いします。下水道使用料の増加分の説明がありましたけれども、料金改定分として見込んでいるのは幾らでしょう。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 料金改定による増収は約4,500万円を見込んでおります。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） そうすると、その500万分が下水道料の拡大分ということによろしいですね。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 そのとおりでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 既存でその未接続の部分とここの利用の部分が関係してくると思いますけれども、先ほどは啓発の活動でしたけれども、営業活動としてどういったことをするのでしょうか。
（「暫時休憩願います」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 営業活動としましては、未接続の家庭については、個別に営業活動として接続をお願いするのと、あと未収の方に対しては、水道料金と一緒に給水停止等で支払いを行ってもらおうような活動をしております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 庁内他部課との連携の部分で活動する内容等がありましたらご紹介ください。暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 他部署との関係としましては、建築確認の際に下水道区域におきましては、下水道を使用しないと建築確認が下りないような今仕組み

になっております。そういうのも含めまして、下水道区域内の新築については、必ず下水道に接続してくれるよう指導はしております。

- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 新築への対応のみが他課との連携ですか。ほかは連携箇所はないですか。予定していないですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 建築確認のほかに浄化槽を管理しています生活環境課のほうで浄化槽の点検業務を行っております。その中で、下水道区域内の浄化槽を使っているご家庭については、生活環境課のほうから下水道に接続するよう要望はしております。要望してもらっております。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 今の岩波地区の整備を進めていますよね。岩波地区も完成はいつになるかは、それを先にお伺いします。
- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 一応アクションプラン、令和8年度を目指しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 岩波地区全体の接続件数というのは何戸ぐらいになるのですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 およそですけども、五、六百世帯、全体であると思います。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 事業費なのですけども、令和3年は分かりました。令和8年まで、そこまであと幾らかかるのか。
(「暫時休憩願います」の声あり)
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開しますので、答弁をお願いします。上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 今、資料を持ち合わせていないので、後で報告させていただきます。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 岩波地区については、多分事業説明等をしながら進めていると思うのです。ですから、その際に請負開始と同時に接続してくださいという、そういうことをはっきり強くお願いしていく必要があると思うので

すけれども、その辺どう考えていますでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 工事説明会をさせてもらうことと、あと受益者負担金の説明会がありますので、その中でお話はさせていただきたいと思っております。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。増田委員。
- 副委員長（増田祐二） お願いします。令和3年度予算で経費回収率はどの程度を見込んでいますか。

（「暫時休憩してください」の声あり）

- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 経費回収率は75から80%を予定しております。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） それは、経営戦略上、大分目標は達成されるような数字になろうかと思いますが、そういった数字で認識してよろしいですか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 そのとおりでございます。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） 543ページです。一番上の建設改良費等の財源に充てるための企業債ということで、先ほど借入れ先はどことは言いませんでしたよね。そのところをちょっと、どこから借りる予定なのかお伺いいたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 借入れは全額財務省の財政調整資金となります。

（「財務省、理財局」の声あり）。

- 水道事業管理監 理財局からになります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 借入れ利率はどのぐらいになるのですか。

（「暫時休憩願います」声あり）

- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 521ページを御覧ください。こちらの第6条の企業債が記載してありますが、利率につきましては5%以内という縛りを設けております。暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 第6条では5%以内となっていますが、実際の借入れ利率

は昨年度実績で0.4%、おおむね0.3から0.5の間で近年は借入れを行っております。

- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。よろしいですか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 委員の質疑を終了いたします。分科会外委員の質疑をお受けいたします。小林委員。
- 委員外委員（小林 俊） 542ページになるのかなと思うのですが、その次に544ページになるのかなと思うのですが、岩波は駅の下まで行っていきますけれども、その後はどういう計画なのですか。これに出ていますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 岩波に関しましては、今年度繰越しをさせていただきまして、駅の下まで来年度行わせていただきます。ですので、来年度事業の中では岩波の事業は入っておりません。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） よろしいですか。そのほかございますか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の質疑を終了いたします。
以上で第8号議案に関する質疑を終了いたします。
これより第8号議案について意見を伺います。賛否に関する意見はありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 分科会外委員の賛否に関する意見はありませんか。
小林委員、指名いたします。
- 委員外委員（小林 俊） 意見があります。
- 委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。
以上で第8号議案に関する……
（何事かの声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） そうですか。いや、賛否に関する意見は、今小林さんからあって……
（何事かの声あり）
- 委員長（二ノ宮善明） 意見があるということで。
暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。
以上で第8号議案に関する意見を終了いたします。

上下水道経営課、上下水道工務課（第9号）

- 委員長（二ノ宮善明） 次に、第9号議案の審査になります。
- 説明は終わりました。質疑に入ります。質疑はありませんか。中村委員。
- 委員（中村純也） 当市で行財政構造改革を進める中で、この簡易水道の一般会計からの繰入金の部分に対してこの事業の中では何か対策を検討しているのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 市としての行財政改革もありますが、まずは簡易水道事業を運営していくことを優先しまして、必要な金額を繰入金として一般会計よりいただいております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） では、次の561ページの部分になります。給水に関する収入に対して、16節の委託料の管理業務委託が他会計を含まなければ支出のほうが上回っていますけれども、ここら辺の改善は何か行うのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 今までの協定の中で、水道料金を委託料として支払うというような協定を結んでいますので、委託料と水道料金が一致しておりますが、今後は透明性を持たせる意味で、覚書等協定書を今作成して、透明化を図っております。
- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員。
- 委員（中村純也） 透明化は必要ですけれども、先ほど話していた事業会計としての運営でプラスに持つていくための努力というのは、ほかはどういうことをされるのでしょうか。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 暫時休憩願います。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。水道事業管理監。
- 水道事業管理監 経営に対する努力としまして、有収率の向上を目指しまして、管路の更新作業を行っております。また、本年度経営戦略を策定しまして、経営戦略に沿った形の安定した経営を目指すようにしていきたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 令和2年の予算審査のときに、水道会計のほうに組み入れたほうが、簡易水道を組み入れたほうがいいのかということをおっしゃっていただいたのを覚えていますか。その辺の検討結果はどのようなのでしょうか。

- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 現在策定中の経営戦略のほうについて、統合についての記述、また後ほど説明させていただきますけれども、審議会における答申につきましても、統合についての記述がございますので、それにつきましては、将来的な課題事項として認識しております。今後検討していく予定であります。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） 先ほども委員のほうから、透明性という話も出ていますけれども、やはりこの管理業務委託については、現状だと透明性というのは全然見えなくて、一番最初からのことを引きずっているだけの話だと思うのです。この内容、中身で説明してくださいといったら、全部説明できますか。当然できますよね。でも、その説明は求めませんけれども、そこまではっきり言って透明性に欠けているわけです。ですから、やはりこれを解決するためには、水道事業会計組入れないと、と同時にこれをなくすという形をしないとクリアできないと思います。その辺についてもう一度どう考えるか。だから、要するに組入れの関係、多分私は水道事業会計へ組み入れたほうがいいと思うので、それも含めてもう一度お答えください。
- 委員長（二ノ宮善明） 水道事業管理監。
- 水道事業管理監 簡易水道と如水道事業の統合につきましては、今後の課題として検討していきたいと考えております。
- 委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。
- 委員（土屋主久） よろしくお願ひします。
- 委員長（二ノ宮善明） そのほかございますか。増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 先ほど少し委員からも出ましたが、561ページの漏水修理で、有収率は現状というか令和2年度で幾つで、令和3年度中にどのように改善するかという見込みは、今現在ありますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 上下水道工務課長。
- 上下水道工務課長 とにかく上げていくことを、要は漏れているところに関しては、とにかく修理をしていくという話をしながらやっていくしかありませんので、とにかくできるだけ漏水箇所をなくすということで努力するしかないと思っています。
- 委員長（二ノ宮善明） 増田委員。
- 副委員長（増田祐二） 数字的な部分で、では現状は幾つというのはお答えいただけますか。
- 委員長（二ノ宮善明） 暫時休憩します。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開します。上下水道工務課長。

○上下水道工務課長 今23%程度です。前々年度ぐらいは21%ぐらいだったのでちょっと上がっています。できる限り、0.1%でいいもので上げたいなというところで事業を進めているところでございます。

(「暫時休憩をお願いします」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 暫時休憩します。

○委員長(二ノ宮善明) 再開します。そのほかございますか。

(「なし」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 委員の質疑を終了いたします。委員会外委員の質疑をお受けいたします。小林委員。

○委員外委員(小林 俊) 561ページかなと思うのですが、原水費の中に電気代が入っていないのは、これでいいのですか。

○委員長(二ノ宮善明) 上下水道工務課長。

○上下水道工務課長 一応F Jさんとの話の中で、お支払いのほうはお願いしているところでございます。委託料の中で入れ込ませてもらってあります。

○委員長(二ノ宮善明) 小林委員。

○委員外委員(小林 俊) すみません、それは分かりました。委託料の支出はどこにあるのですか。

○委員長(二ノ宮善明) 上下水道工務課長。

○上下水道工務課長 この総係費の1款1項3目総係費の16の委託料のこの3,244万4,000円がそれに当たります。

○委員長(二ノ宮善明) そのほかございますか。

(「なし」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 委員外委員の質疑を終了いたします。

以上で第9号議案に関する質疑を終了いたします。

これより第9号議案について意見を伺います。

賛否に関する意見はありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 分科会外委員の賛否に関する意見はありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(二ノ宮善明) 以上で第9号議案に関する意見を終わります。

以上で環境市民部上下水道経営課及び上下水道工務課の質疑を終わります。

暫時休憩いたします。

○委員長(二ノ宮善明) 再開いたします。

以上で予算決算委員会産業建設分科会に割り振られました議案の質疑を終了いたします。

- 委員長（二ノ宮善明） 休憩いたします。
- 委員長（二ノ宮善明） 再開いたします。

自由討議

- 委員長（二ノ宮善明） ただいまより自由討議を実施いたします。
- 委員の皆様申し上げます。発言は1人ずつで、マイクを使用して、こちらの指名により発言していただきますようお願いをいたします。
- それでは、実施いたします。挙手していただいて指名するという、そういうあれでした。では、よろしいですか、私のほうから指名してしまつて。
- 土屋委員。マイクを使用してください。
- 委員（土屋主久） 予算審査の結果ですよね。令和3年度予算案に関しましては、大きく減額をしていこうと思つてもできない状況なのかなというのは感じておりますが、問題なのは令和4年につながっていくかどうかという、それ以降のことを要するにどのようにお伝えする必要があるのかなということを感じております。以上です。
- 委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。
- 1つちょっとすみません、私のほうから皆さんに聞かせてもらいたいなと思う。この予算書、これが変わりました。その辺はどうですか。土屋委員。
- 委員（土屋主久） この予算書については、私たちが去年の議会改革特別委員会の中で市のほうに提案した予算書でございますので、文句はございません。
- 委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。よくなったということですね。勝又委員、いかがでしょう。
- 委員（勝又 豊） 予算書の変更に対しては、見やすくなったのではないかなと思います。ちょっと慣れないところはありますけれども、その辺は解消していくのではないかなと思います。今回の予算に関して、やはり市長からの財政非常事態宣言が出されて、どこか削減できないかなというところで、大型事業に今後取りかかってくるのかなということを思って改めてみていったのですけれども、一般財源に対して駅西に対しても市債を発行して将来に跡を残しているというような形で、そこを取りやめても、それでもって解決するという問題ではないなというのは改めて分かったのですけれども、今回のとはいっても借金が増えるということはずいなので、令和4年度に向けて縮小はしていけないといけないのではないかな。来年度令和3年度に対しては、商店の移動というようなこともあるので、その辺は行政側の言っている内容も理解できるかなと。今道路があそこ開通することによってにぎわいという、それが創出していくことが大事だなということだと思います。令和4年度に関してはそういったのがどういうふうな考えになっていくのかなというのがちょっとまだ見えないところでもありますけれども、そんな感想です。
- 委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。岩井委員はいかがでしょう

か。

- 委員（岩井良枝） すみません、産業部、農林振興とか、まちづくり課のほうでも公園の部分とかお金を使って何を目標にしてそこにお金をかけているかというのが、ちょっと中途半端な部分があるような気がしていたのですけれども、昨日梅の里のあそこでクロスカントリーでしたか、をやりましたというようなのも出ていましたので、使っていただければいいのだらうと思うのですけれども、それにしてもそうやってクロスカントリーやるだけではなくて、あそこでスポーツ、運動をやるだけではなくて、多くの市民の方にも来てもらいたいという話も最初始めるときにはおっしゃっていたと思うのですけれども、ちょっと中を見てみると、きっちり分かれていないような気もしたりとか、なものだから、その辺皆さんに来てもらうためにどうするのかというところがやっぱりもっと必要なのかなというのを全体的にそんな感じがしました。

公園に関しては、ちょっとやっぱり一つ気になるのが、市内には公園が少ないから公園もということで御師公園を造っていくわけですけれども、市民の皆さんが公園が少ないと感じているのは、歩いていけるところ、本当に子供を連れていけるところに公園がないということが一番の問題であって、あの公園を造ることによって確かに緑の基本計画の中ではまた裾野市の公園面積というのは、1人の面積は広くなるのです。だから、そういうところもちゃんとしっかりと捉えて造っていただかないと、本当に子育てする方たちに来てもらってなるような市になるのかという部分というのもとても気になりました。私のほうでも調べてみないといけませんけれども、たしか16公園に遊具はないなど今でも思っています。

- 委員長（二ノ宮善明） 中村委員、よろしいですか。
- 委員（中村純也） 予算書については分かりやすくよかったなと思っています。結果、それが審査時間にも影響したのではないかなというふうにも思っています。まず、施政方針では厳しい財政状況であるということで、文化センターの話と平松深良線の話が出ましたけれども、聞かないと厳しい判断をして事業の精査を行ったといったものについての説明がなかったのは非常に残念でした。こういったご時世ですので、厳しい判断をしたのは何だったかというのは、初めから部長の総括説明にあってもよかったのではないかなと思っています。

あわせて、こちら側の審議ですけれども、都合、こちら委員長の負担とかの軽減もあって、順番で日程というのは委員会を回してはいるところですが、今後財政が厳しいという中で行くのであれば、しばらく総務委員会を優先して、先にやっていただくというのも必要ではないかなというのを今

回感じています。残念ながら今回は最後になってしまいますので、来年度以降のほうをもっと大変だということですので、その順番についても議運なりで協議をいただければありがたいなというふうに思います。

それから、事業のほうですけれども、ちょっと心配したのは、簡易水道の部分といわなみキッチンです。簡易水道のほうは先ほどの協議会の中でも市議会の答申がありましたので、よいとして、いわなみキッチンのほうは、コロナで中小企業が疲弊している事業者が多い中で、あの運営事業者だけを事業を存続させるかのような補填の仕方、交付の仕方なので、個別では申入れさせてもらいましたけれども、100万ずつとかという話ではなく、例えば経営費の60%、50%、40%と、こういった割合というのをちゃんと考えながら、成果に応じた実績補助を出すとか、そういった工夫は今後必要ではないかなというふうなのは感じています。

最後、開会の後に出された非常事態宣言がありまして、今回審査している内容が令和4年度も続くのか続かないのかも分からない中で、今回の審査というのは、非常に難しさを要求されていますし、情報が足りな過ぎたなというのを感じています。ここについては、何かしら誠意を見せてほしいなというのを感じています。以上です。

○委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。増田委員、お願いします。

○副委員長（増田祐二） 予算書に関しては、やはり見やすいと私は感じていましたが、どうしてもしょうがないのですけれども、厚みが出てしまっているものですから、この辺に関しても多少工夫をして、もう少し厚さも検討していけるといいなというふうにはちょっと思っています。情報量としては非常に助かっています。

予算審査に関してなのですけれども、先ほど中村委員からもありましたが、私財政の話と、それから人事の話も先に持ってきてもらえるとありがたいなと前から思っているものですから、その点に関しては、できればそういう順番でそういう順番でやっていただけるとうれしいのかなというふうに思っています。

予算審査の中での事業に関してですが、今回総じて、本来であれば満たなかったなと思うのが、特に産業建設委員会ですので、これによって市の歳入に資するものがどれかというふうな視点がもう少し入っているとよかったのかなと説明の段階です。これをやることによって将来的にはこういうふうに歳入に影響がというふうなことでご説明いただくと、今後にちゃんとつながってくるような気がしたものですから、その点に関して、もちろん非常事態宣言の話がありますので、歳出を抑制しているというのは分かっているのですけれども、中でもこの部分はこういう意図がありますというものが明

確に見えると、よりよかったのかなというふうには感じています。

それから、これもほかの委員からありましたが、非常事態宣言があのタイミングで出たことによって、今回の予算等の連続性が正直言うとちょっと分かりづらいというふうには感じています。この予算審査を経て、ではこれが仮にそのまま承認されて、令和4年度予算は間違いなくちゃんと予定どおりというか組む方向性が取れるのかどうかということに対して少し疑問が残ったまま審査をしているというふうな状況ですので、また予算決算委員会までにはちゃんと自分の考えも整理していきますが、そんなふうに考えています。

以上です。

○委員長（二ノ宮善明） それでは、私も所感というか考えを述べさせていただきます。

中村委員からもありましたけれども、財政非常事態宣言が出て、聞いたときに、やはり財政のことが多い、そういうのであれば、私も財政が先に審査をするべきではないかなと、そういうふうには感じておりました。それとあと、予算書は今までのもので、私なんかはもう3期目ですので、今までののが慣れているというのがあるのですが、ただ見やすさというような点、そして逐一質問をしなくても、これを見ることによって分かるというようなことが記載されておりますので、大変よかったなと思います。

それと、予算の審査なのですが、宣言がなされたというタイミング、そういうようなもので3年度の予算はここで予算組みができていますのでよしいのですが、4年度以降がどうなるのかなというところがあります。大型公共事業というようなことが何回か出ています。我々の議員の勉強会をやったときにも、パワーポイントでそういうような説明がありまして、その中にも大型事業、公共事業は正規ではないというような言葉が出ていましたので、どういうふうになるのかなという、ちょっと心配はしていますが、私は駅西の土地区画整理事業、それに関していいますと、事業を中止をするとか、延ばすというようなデメリットのほうがかなり大きいと、そういうふうに思っております。

それともう一つ、委員外委員から意見が出ていましたけれども、御師公園については、もしここでこのタイミングでやらないで二、三年後にするとか、そういうようなことになると、国からの補助が多分なくなるのではないかと。私は、このタイミングでやったほうがいいのではないかなと。ちょっとこれは駅西とか御師公園とか、ちょっと個別なことになってしまいましたが、御師公園もやるべきだと私はそういうふうに思っております。ただ、先ほど申しましたように、令和3年度はよくても、その後はどうなるのだろうというところがちょっと心配をしているところではあります。土屋委員。

○委員（土屋主久） 先ほど言い忘れましたけれども、この予算書なのですが、やっぱりその課ごとに使い方が、事業概要のところの使い方がやっぱり統一されていないで、これだけのスペースがあるわけですから、もっと情報量が入って、もう本当に質問が出てこないような状況にしてみらうとお互いにいいのではないかと思うのです。それはこれをつくるとき言ったのですけれども、その辺が統一化されていないので、記載内容についての統一をよろしくお願ひしたいということをお伝えさせていただきたいなというふうに思います。

○委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。

先ほど増田委員からも言った厚みというのは、多分空白のところはかなりあるというようなところ、そういうところをおっしゃっている。今土屋委員からもありましたようなものを、その辺を加味してまた考えてつくっていただければもっと見やすく、ここまで厚くならないでというようなところかと思ひます。勝又委員。

○委員（勝又 豊） この厚みを減らすという件で、款項目で、目のところの一つのところだと二重に同じことが書かれているのです。それ同じことだったならばなくてもいいのではないのですか。2つとか分かっている場合は、全体があつて2つというようなことなのですからけれども、1つだけだと同じなのだという……

（「ちょっとまた」の声あり）

○委員（勝又 豊） おかしくなってしまう。そうすれば減るのではないかなと思つたので。

○委員長（二ノ宮善明） 土屋委員。

○委員（土屋主久） 岩井委員から、皆さんから御師公園のいろいろ今回も委員外委員からも出ていますけれども、先ほど委員長が言つたみたいに、防衛予算はそんな簡単な問題ではなくて、結局物すごい案件があるわけです。裾野市だけが要望しているわけではなくて、結局全国区の世界で基地があるところで要望しているわけではないのですか。その中で予算を勝ち取っていくのです。では、御師公園が駄目だったら市内でやっている街路事業も駄目だよということです。それでいいのですか。

○委員長（二ノ宮善明） 岩井委員。

○委員（岩井良枝） 私は、ずっと公園を造ってくれと言つてきたものですから、その御師公園を造らないでという方向ではないのです。ただ、まだ全然分からないのですけれども、どんな公園になるのか莫大な広さになるのかなというのを思つているのですが、予算6億ということで。その部分でもうそこに全神経集中してしまうような公園整備の部分というのは、やっぱりきち

んと市内の、先ほどおっしゃっていましたが、遊具を新しくしていないというのも10年の話ではないですか。全然遊具造っていないし、新しくもしていないという、そういう中で、そこについてはぼんと予算がつくからやりましょうという部分というのはどうなのですかというふうには思っているのです。だから、公園を造る自体は、歴史公園ということですし、富士山の景観がきれいなところであるということなので、それを造らないでと言っているわけではないのですけれども、だから全体を見回して、緑の基本計画のところでもっとしっかりと公園の施策をきちんと打ってほしいと思っているのです。

○委員（土屋主久） いいですか。

物事が進む、事業が進むというのは、その環境なのです。例えば地主さんがただでいいから提供しますよと。直ちに寄附してあげます、ここに公園造ってくださいと言えば、簡単に造成して公園つくこともできますよね。基本は。まちの中に例えば今つくしましょうという、用地買収が絡んできて、その用地買収がどれだけの体力が必要か。それはやるべきだと思いますけれども、ただ、今は地元要望かどうか分からないのですけれども、御師の家がありました。御師の家をこれは保存しましょうねと、そこから話が始まっているわけです。富士登山というと、もう御師はもうつきものなのです。基本的に。皆さんが来て泊まる。そういうものが今まで裾野市に存在があるということも皆さんほとんど知らないような状況の中で、須山にはこれだけの御師の家がありましたねという中で、1軒だけ残っていたのです。そこから始まっているわけです。課長の説明があったように、要するに芝生広場という、広いものができるということ、なかなか市内の子供たちも体験できないような芝生のグラウンドとかはあまりないわけではないですか。広場というのは。いいのですけれども、別に。むきになってなるような話ではないので。

それと、いずれにしても公園の遊具がずっと言い続けているというけれども、ずっと毎年ずっと言い続けているのですか。

○委員（岩井良枝） 言っていないのはここ1年ぐらいだと思います。

○委員（土屋主久） 毎年言ってくださいよ。今回私は初めてだけれども、去年の予算も見て、今回見てのっていないから、ですねと。自分はその業務を昔水と緑の会議にいてやっているから、遊具の難しさというのが、あれを設置すると危険との戦いなのです。けがをされたら、要するに設置したほうの責任になるのです。そこがすごく職員の中とか行政は嫌なのだよ。だけれども、必要なですよ。なぜ必要かといったら、やっぱり市の魅力なのです。若いお母さんたちが裾野市に住みたくなる、そういう施策を打っていないかなかったら、今は裾野市こんななのですから、はっきり言って。だから、

そういうところをどんどん、どんどんやっぱり意見としてやっていくというのが私は大切かなと思います。何を造ってはいけない、これを造ってはいけないという世界ではないと思います。

○委員（岩井良枝） それは言ってください。建設部長に。

○委員長（二ノ宮善明） よろしいですか。御師公園の必要性和岩井さんの言っている、歩いていける公園が欲しいとか子育てのしやすい公園が欲しいという市民要望が高いという、その必要性が若干違うのかなと。ただ、これからウーブンができて、世界に打って出ようというような裾野市は、私は御師公園が必要だと思っています。歩いていける公園とか子育てしやすい公園も必要だと思っています。部長マニフェストというのを前に私一般質問でやって、取り入れていただきましたが、当時の建設部長か、ずっと公園が何年も1ヘクタールも増えていない。それを部長マニフェストとしてやると言っているながら1年間何にも増えていなくて、自分で評価したときにバツでなくて三角だったのです。三角は何だよというようなことを聞いたときに、これは検討したけれども、できなかったからバツではなくて三角にしましたみたいな、そういうような答弁がありましたけれども、そういうようなものも必要な公園は早くあるべきだなと、そういうふうに思っていますので、よろしくをお願いします。

あと、そのほかございますか。勝又委員。

○委員（勝又 豊） まちの中に公園をとということで、今回稲荷工区が延期になったのですけれども、道路を造っていく中で、どうしても切り地というか、あまり利用できないような土地ができるので、そういうところを市のほうで公園に整備していけたらいいのではないだろうかと思うのですけれども、今ちょうど今カドイケのスーパーがあるところからその稲荷工区に入るところ、滝頭工区の終わりのところにちょこっとしたスペースがあるのです。そこに木のベンチを造って、地元の人が造ってくれて花を植えているのです。そうすると、中学生が学校帰り、そこへ座ったりなんかして休憩したりとか散歩する人が休憩したりするので、そういうようなポケット公園みたいなのを、そういうタイミングでもって造っていったらいいなと思っております。

だから、それがちよつとうちの裏通るのだけれども、やっぱり三角が残るところがあるのです。そこそんないかなと思いつつながら。

○委員長（二ノ宮善明） ありがとうございます。

そのほか何かご意見等ありますか。よろしいですか。

（「なし」の声あり）

○委員長（二ノ宮善明） そうしますと、2時25分から始めさせていただきますので、26分、27分。終了させていただきますと思います。

それでは、自由討議を終了します。

以上で、本委員会に付託され、本分科会に割り振られた議案の審査は全て終了いたしました。

来る3月22日の予算決算委員会で分科会委員長報告をいたします。

審査にご協力賜りましたことに感謝申し上げます、予算決算委員会産業建設分科会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

14時52分 閉会